

令和5年度 第3回  
さいたま市インターネット市民意識調査  
【調査報告書】

令和5年12月

さいたま市市長公室秘書広報部広聴課



# インターネット市民意識調査 【調査報告書】

## 目次

1	調査企画とサンプル構成	1
2	調査結果	3
	SC1. 居住地	4
	【景観の満足度に関する質問】	5
	Q1. さいたま市を代表する景観として思い浮かぶ場所（複数回答）	5
	Q2. さいたま市の景観に違和感・不満を感じる時（複数回答）	6
	Q3. さいたま市の景観に違和感・不満を感じるもの（複数回答）	7
	Q4. さいたま市の景観はよくなったと思うか	8
	【公園内での禁煙化に関する質問】	9
	Q5. 公園内での禁煙化についてどう思うか	9
	【有機農産物に関する質問】	10
	Q6. ふだん有機農産物を購入しているか	10
	Q7. ふだん有機農産物を購入している理由（複数回答）	11
	Q8. ふだん有機農産物を購入していない理由（複数回答）	12
	Q9. 有機農産物の生産を推進した方がよいと思うか	13
	【先進技術を活用した生活サービスに関する質問】	14
	Q10. インフルエンザ予報の認知度	14
	Q10. インフルエンザ予報の認知度（経年比較）	15
	Q11. 家庭用燃料電池（エネファーム）を設置したいと思うか	16
	Q12. 燃料電池自動車（FCV）を購入したいと思うか	17
	【自動体外式除細動器（AED）に関する質問】	18
	Q13. AEDの使用経験	18
	Q14. AEDの使用方法的認知経路（複数回答）	19
	Q15. AEDを使用する場面で不安に思うこと（3つまで回答）	20
	Q16. さいたま市内の公共施設にAEDが設置されていることの認知度	21
	Q17. 公共施設以外でAEDを設置した方がよい場所（3つまで回答）	22
	【がん検診に関する質問】	23
	Q18. がん検診の受診経験	23
	Q19. がん検診の受診方法（複数回答）	24
	Q20. がん検診を受診した理由（複数回答）	25
	Q21. がん検診を受診しない理由（複数回答）	26
	Q22. がん検診を受診するために充実してほしい内容（複数回答）	27
3	調査票（アンケート画面）	29



# 1 調査企画とサンプル構成

### 1-1 調査目的

市が事業を推進するにあたり、迅速に市民意識を把握することができるよう、インターネットを活用した市民意識調査を実施する。

### 1-2 調査地域

さいたま市

### 1-3 調査対象者

対象者条件：さいたま市在住の18歳～69歳の男女

18～29歳、30代、40代、50代、60代の5年齢層において、各年齢層の男女各100サンプル、合計1,000サンプルを対象とする。

### 1-4 有効回答数

無作為配信により、合計1,000サンプルを回収した。

(人)

	18～29歳	30代	40代	50代	60代	合計
男性	100	100	100	100	100	500
女性	100	100	100	100	100	500
合計	200	200	200	200	200	1,000

(参考) なお、各区の有効回答数は下表の通りである。

(人)

さいたま市	男性						女性						合計
	18-29歳	30代	40代	50代	60代	計	18-29歳	30代	40代	50代	60代	計	
西区	6	5	7	10	7	35	9	5	6	4	5	29	64
北区	8	8	13	11	14	54	13	9	13	11	9	55	109
大宮区	17	16	15	11	12	71	7	10	10	8	10	45	116
見沼区	6	8	10	14	13	51	11	12	11	11	10	55	106
中央区	17	4	9	7	9	46	14	7	5	12	7	45	91
桜区	5	6	2	6	6	25	10	2	6	7	10	35	60
浦和区	10	12	14	13	12	61	12	11	17	16	12	68	129
南区	19	18	13	15	13	78	12	19	9	20	20	80	158
緑区	7	11	13	9	10	50	5	16	16	5	12	54	104
岩槻区	5	12	4	4	4	29	7	9	7	6	5	34	63
合計	100	100	100	100	100	500	100	100	100	100	100	500	1,000

### 1-5 調査方法

インターネット調査（調査会社の登録モニターによるWEB調査）

### 1-6 実施時期

令和5年11月2日（木）～11月13日（月）

### 1-7 調査実施機関

株式会社サーベイリサーチセンター

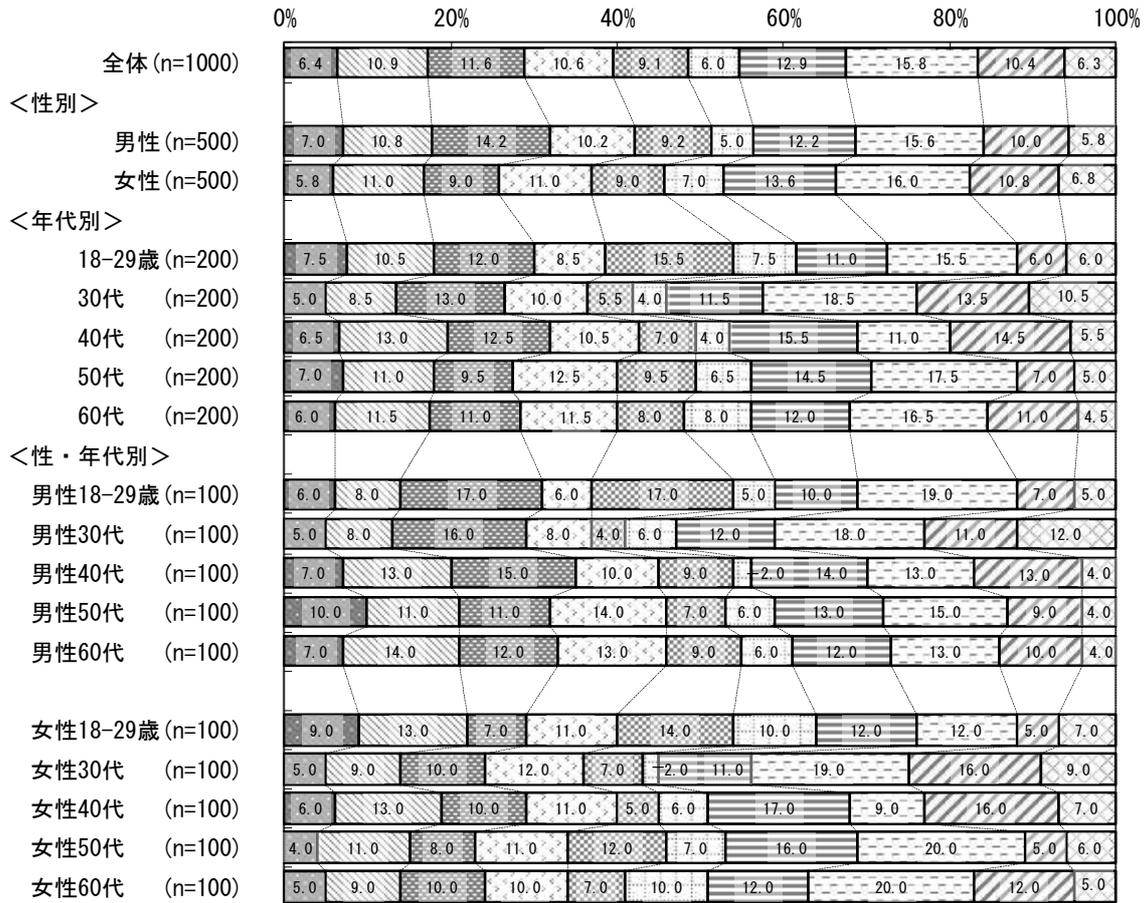
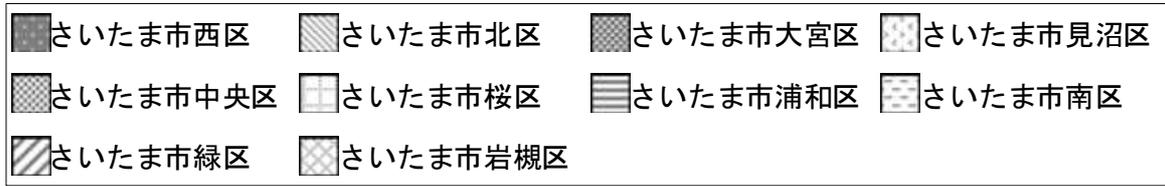
### 1-8 この報告書の見方

- (1) 図表中の「n」（number of case の略）は、各設問の回答者数を示し、比率算出の基数である。複数回答の設問では、すべての比率を合計すると100.0%を超える。
- (2) 図表中の調査結果の比率は、小数第2位を四捨五入して算出した。そのため、すべての比率を合計したときに100.0%にならないなど、各項目の比率と、その合計が一致しないことがある。
- (3) 図表中の選択肢の表記は、場合によっては語句を一部簡略化してある。
- (4) 【全体結果】及び【比較結果】における調査結果の比率は、図表中の調査結果の少数第1位を四捨五入して算出した。そのため、すべての比率を合計したときに100.0%にならないなど、各項目の比率と、その合計が一致しないことがある。

## 2 調査結果

### SC1. 居住地

あなたのお住まいをお答えください。

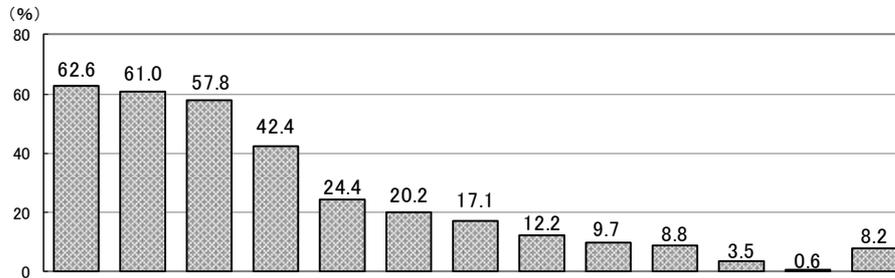


**【景観の満足度に関する質問】**

**Q 1. さいたま市を代表する景観として思い浮かぶ場所（複数回答）**

あなたが、さいたま市を代表する景観として思い浮かぶ場所はどこですか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



	周辺	さいたまスーパーアリーナや埼玉スタジアム2002等のイベント施設周辺	氷川神社や氷川参道	さいたま新都心駅や、大宮駅、浦和駅周辺の都会的な街並み	大宮公園や与野公園等の、大規模な公園周辺	見沼田んぼ周辺の田んぼや農地、斜面林	盆栽村	荒川沿いや元荒川沿いの河川沿い	サクラソウ自生地周辺	戸建て住宅が建ち並ぶ住宅地	岩槻の城下町	商店街	その他	特に思い浮かばない
全体(n=1000)	62.6	61.0	57.8	42.4	24.4	20.2	17.1	12.2	9.7	8.8	3.5	0.6	8.2	
性別														
男性(n=500)	59.6	57.8	54.8	43.4	25.2	20.2	19.4	13.6	8.6	8.4	3.6	1.0	7.8	
女性(n=500)	65.6	64.2	60.8	41.4	23.6	20.2	14.8	10.8	10.8	9.2	3.4	0.2	8.6	
年代別														
18-29歳(n=200)	55.0	49.0	59.0	35.0	17.5	9.5	16.5	8.0	11.5	7.5	5.5	0.0	10.5	
30代 (n=200)	67.0	55.5	60.0	38.5	19.0	13.5	14.5	6.5	12.0	6.5	2.0	0.5	11.5	
40代 (n=200)	63.5	64.0	60.0	43.0	22.5	25.0	17.5	6.5	11.5	7.5	3.0	0.0	8.5	
50代 (n=200)	64.0	67.5	60.5	44.5	31.0	24.5	17.5	15.5	7.5	9.5	4.5	0.5	5.5	
60代 (n=200)	63.5	69.0	49.5	51.0	32.0	28.5	19.5	24.5	6.0	13.0	2.5	2.0	5.0	
性別・年代別														
男性18-29歳(n=100)	54.0	43.0	53.0	36.0	16.0	7.0	17.0	10.0	9.0	9.0	7.0	0.0	6.0	
男性30代 (n=100)	64.0	48.0	55.0	42.0	16.0	11.0	16.0	10.0	13.0	5.0	2.0	0.0	14.0	
男性40代 (n=100)	57.0	62.0	55.0	40.0	25.0	27.0	21.0	8.0	7.0	5.0	1.0	0.0	10.0	
男性50代 (n=100)	62.0	66.0	58.0	49.0	33.0	25.0	23.0	15.0	6.0	8.0	5.0	1.0	3.0	
男性60代 (n=100)	61.0	70.0	53.0	50.0	36.0	31.0	20.0	25.0	8.0	15.0	3.0	4.0	6.0	
女性18-29歳(n=100)	56.0	55.0	65.0	34.0	19.0	12.0	16.0	6.0	14.0	6.0	4.0	0.0	15.0	
女性30代 (n=100)	70.0	63.0	65.0	35.0	22.0	16.0	13.0	3.0	11.0	8.0	2.0	1.0	9.0	
女性40代 (n=100)	70.0	66.0	65.0	46.0	20.0	23.0	14.0	5.0	16.0	10.0	5.0	0.0	7.0	
女性50代 (n=100)	66.0	69.0	63.0	40.0	29.0	24.0	12.0	16.0	9.0	11.0	4.0	0.0	8.0	
女性60代 (n=100)	66.0	68.0	46.0	52.0	28.0	26.0	19.0	24.0	4.0	11.0	2.0	0.0	4.0	

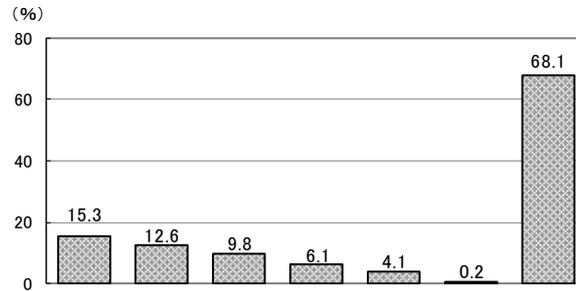
**【全体結果】「さいたまスーパーアリーナや埼玉スタジアム2002等の、イベント施設周辺」が63%で最も高く、「氷川神社や氷川参道」(61%)、「さいたま新都心駅や、大宮駅、浦和駅周辺等の都会的な街並み」(58%)が続いた。**

◎性別で見ると、上位3項目は、女性が男性よりも6ポイント高かった。

◎年代別で見ると、「氷川神社や氷川参道」、「大宮公園や与野公園等の、大規模な公園周辺」、「見沼田んぼ周辺の田んぼや農地、斜面林」は、年代が上がるにつれ高くなった。

**Q2. さいたま市の景観に違和感・不満を感じる時（複数回答）**

あなたが、さいたま市の景観に違和感を覚える、または不満を感じるのはどのようなときですか。以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



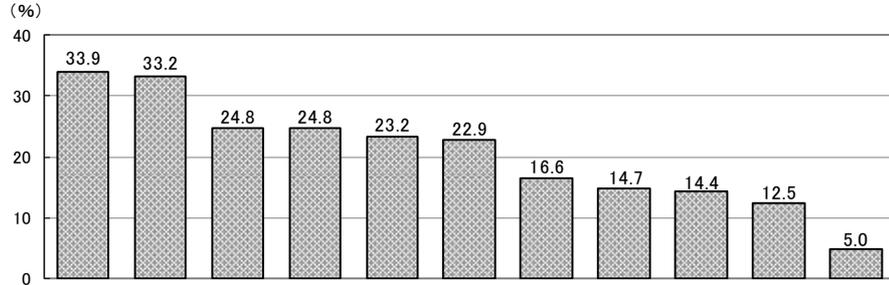
		駅周辺などの街なかを歩いているとき	自宅周辺を歩いているとき	移動中に乗り物から外を眺めるとき	観光地や行楽地を訪れるとき	自然豊かな場所（緑道、川沿い、田んぼ周辺等）にいるとき	その他	特に違和感を覚えない／不満を感じない
全体(n=1000)		15.3	12.6	9.8	6.1	4.1	0.2	68.1
性別	男性(n=500)	16.4	12.2	11.4	7.6	4.0	0.0	65.0
	女性(n=500)	14.2	13.0	8.2	4.6	4.2	0.4	71.2
年代別	18-29歳(n=200)	16.5	14.0	11.5	5.5	5.5	0.0	68.5
	30代 (n=200)	11.0	12.5	9.0	8.0	4.0	0.0	72.5
	40代 (n=200)	15.0	12.5	10.0	4.5	4.0	0.0	68.5
	50代 (n=200)	15.5	12.5	10.0	6.0	5.0	0.5	62.5
	60代 (n=200)	18.5	11.5	8.5	6.5	2.0	0.5	68.5
性別・年代別	男性18-29歳(n=100)	18.0	12.0	15.0	7.0	6.0	0.0	68.0
	男性30代 (n=100)	11.0	13.0	12.0	7.0	2.0	0.0	70.0
	男性40代 (n=100)	17.0	12.0	10.0	5.0	5.0	0.0	65.0
	男性50代 (n=100)	14.0	13.0	12.0	10.0	7.0	0.0	55.0
	男性60代 (n=100)	22.0	11.0	8.0	9.0	0.0	0.0	67.0
	女性18-29歳(n=100)	15.0	16.0	8.0	4.0	5.0	0.0	69.0
	女性30代 (n=100)	11.0	12.0	6.0	9.0	6.0	0.0	75.0
	女性40代 (n=100)	13.0	13.0	10.0	4.0	3.0	0.0	72.0
	女性50代 (n=100)	17.0	12.0	8.0	2.0	3.0	1.0	70.0
女性60代 (n=100)	15.0	12.0	9.0	4.0	4.0	1.0	70.0	

**【全体結果】**「駅周辺などの街なかを歩いているとき」が15%で最も高く、「自宅周辺を歩いているとき」(13%)、「移動中に乗り物から外を眺めるとき」(10%)が続いた。一方、「特に違和感を覚えない／不満を感じない」は、68%であった。

(Q2で、「特に違和感を覚えない／不満を感じない」以外を回答した人が対象)

**Q3. さいたま市の景観に違和感・不満を感じるもの (複数回答)**

あなたが、さいたま市の景観に違和感を覚える、または不満を感じるものは、どのようなものですか。以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		電柱や電線の配置	空き地・空き家の様子 (管理されていない等)	みどりの少なさ	みどりの様子 (管理されていない等)	橋や道路の形や見た目	建物の大きさや高さ	デジタルサインやネオンサインの色や形、大きさ、明るさ	看板の色や形、大きさ	建物の色	建物の形	その他
全体(n=319)		33.9	33.2	24.8	24.8	23.2	22.9	16.6	14.7	14.4	12.5	5.0
性別	男性(n=175)	33.1	30.9	28.0	24.0	23.4	22.9	16.0	13.7	15.4	14.9	4.0
	女性(n=144)	34.7	36.1	20.8	25.7	22.9	22.9	17.4	16.0	13.2	9.7	6.3
年代別	18-29歳(n=63)	23.8	28.6	30.2	25.4	22.2	25.4	22.2	17.5	17.5	11.1	1.6
	30代 (n=55)	29.1	29.1	29.1	29.1	23.6	20.0	16.4	10.9	18.2	14.5	3.6
	40代 (n=63)	31.7	38.1	17.5	17.5	19.0	23.8	17.5	15.9	14.3	14.3	7.9
	50代 (n=75)	30.7	28.0	21.3	28.0	29.3	20.0	14.7	10.7	9.3	8.0	8.0
	60代 (n=63)	54.0	42.9	27.0	23.8	20.6	25.4	12.7	19.0	14.3	15.9	3.2
性・年代別	男性18-29歳(n=32)	28.1	25.0	40.6	34.4	18.8	21.9	28.1	21.9	18.8	12.5	3.1
	男性30代 (n=30)	26.7	26.7	33.3	26.7	20.0	23.3	16.7	10.0	20.0	20.0	0.0
	男性40代 (n=35)	28.6	31.4	22.9	14.3	17.1	28.6	20.0	20.0	17.1	22.9	2.9
	男性50代 (n=45)	33.3	31.1	17.8	28.9	35.6	17.8	11.1	13.3	13.3	8.9	6.7
	男性60代 (n=33)	48.5	39.4	30.3	15.2	21.2	24.2	6.1	3.0	9.1	12.1	6.1
	女性18-29歳(n=31)	19.4	32.3	19.4	16.1	25.8	29.0	16.1	12.9	16.1	9.7	0.0
	女性30代 (n=25)	32.0	32.0	24.0	32.0	28.0	16.0	16.0	12.0	16.0	8.0	8.0
	女性40代 (n=28)	35.7	46.4	10.7	21.4	21.4	17.9	14.3	10.7	10.7	3.6	14.3
	女性50代 (n=30)	26.7	23.3	26.7	26.7	20.0	23.3	20.0	6.7	3.3	6.7	10.0
女性60代 (n=30)	60.0	46.7	23.3	33.3	20.0	26.7	20.0	36.7	20.0	20.0	0.0	

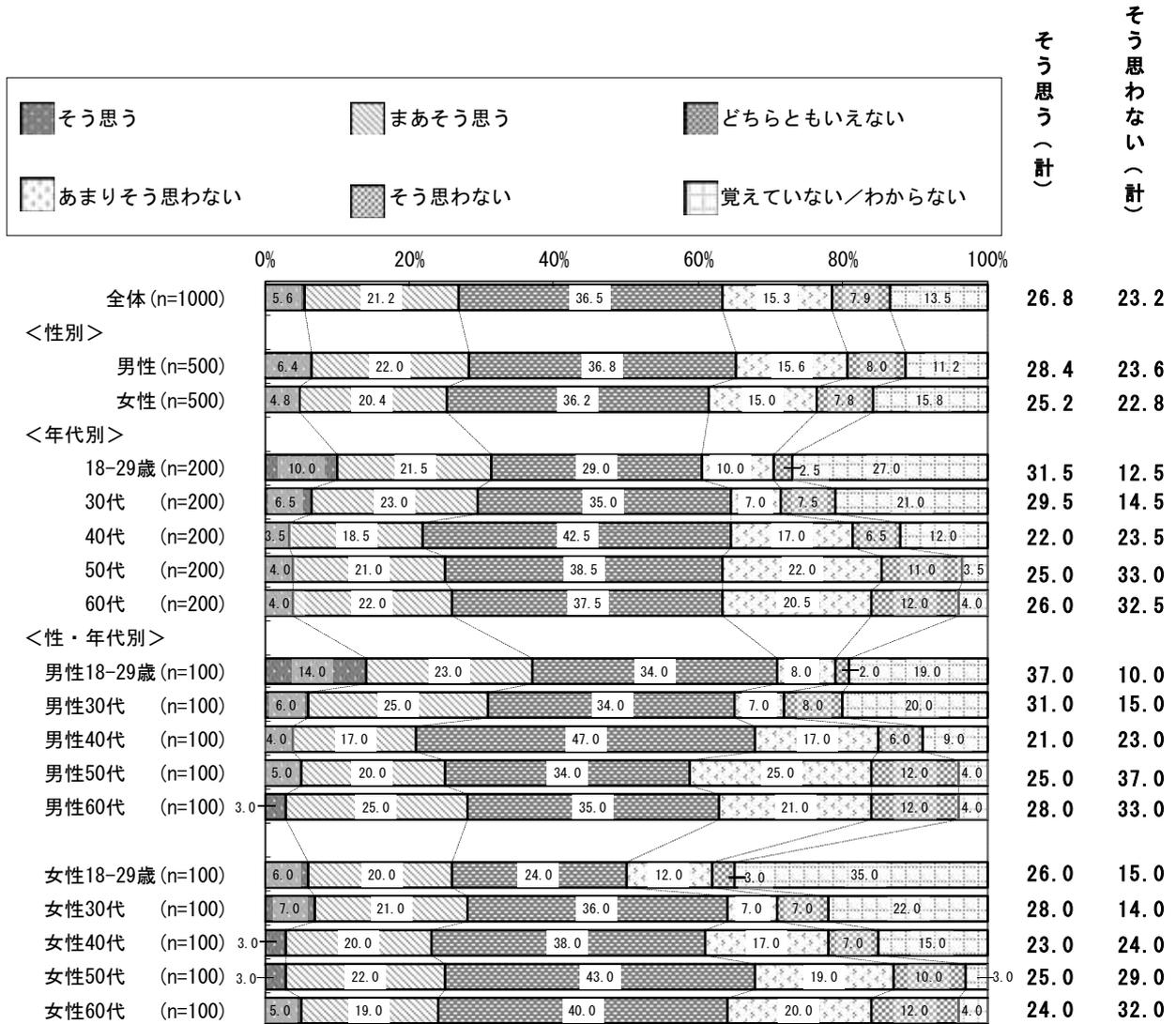
**【全体結果】**さいたま市の景観について、「特に違和感を覚えない／不満を感じない」以外を回答した人 (319人) に、違和感・不満を感じるものを聞いたところ、「電柱や電線の配置」が34%で最も高く、「空き地・空き家の様子 (管理されていない等)」(33%)、「みどりの少なさ」、「みどりの様子 (管理されていない等)」(ともに25%)が続いた。

◎性別で見ると、「みどりの少なさ」は、男性 (28%) が女性 (21%) よりも7ポイント高かった。一方、「空き地・空き家の様子 (管理されていない等)」は、女性 (36%) が男性 (31%) よりも5ポイント高かった。

#### Q4. さいたま市の景観はよくなったと思うか

あなたは、5～10年前（居住年数が5年未満の方は住み始めた頃）と比べ、さいたま市の景観はよくなったと思いますか。

以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



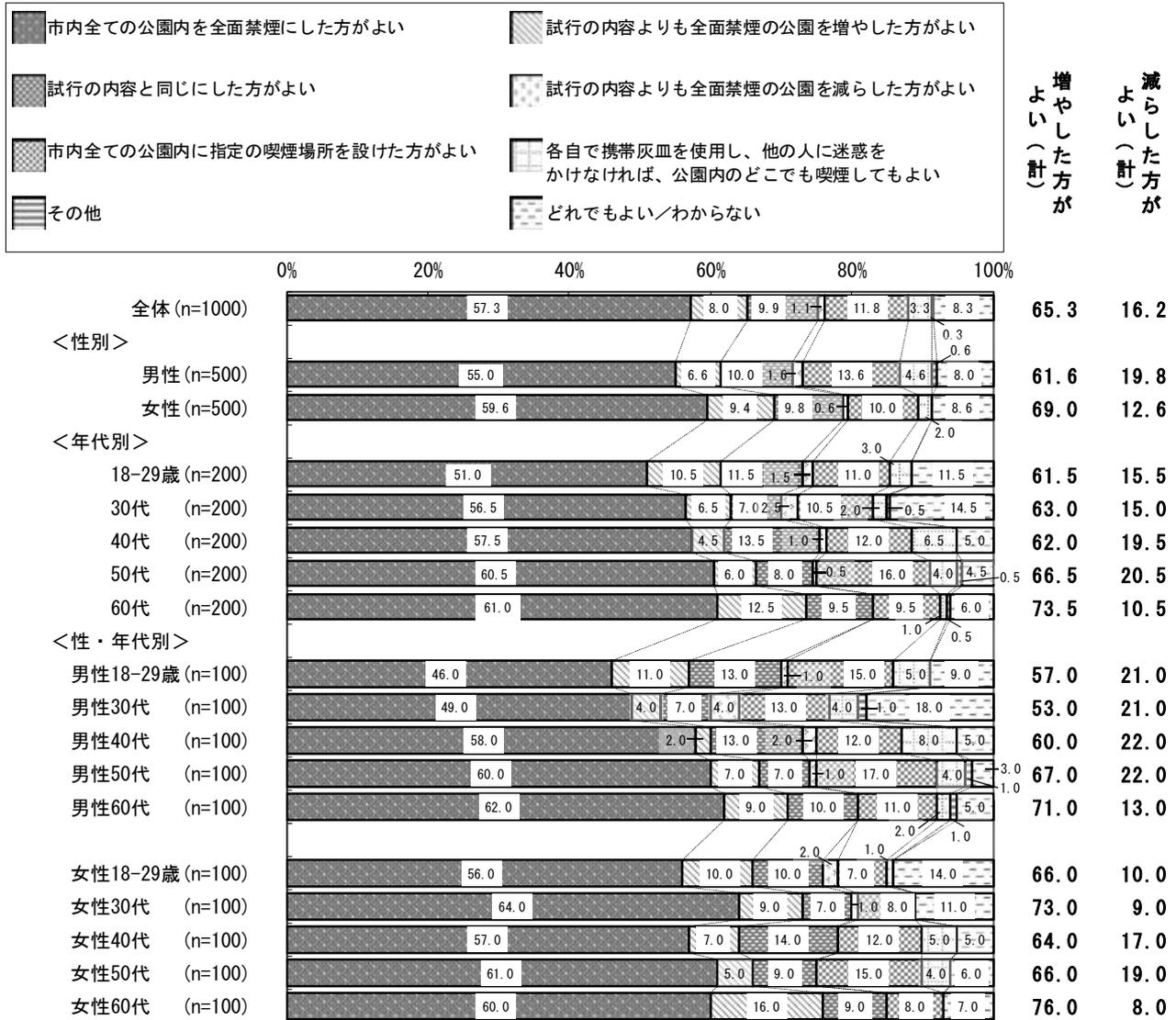
**【全体結果】「そう思う」(6%)と「まあそう思う」(21%)を合わせた『そう思う(計)』は、27%であった。**

**【公園内での禁煙化に関する質問】**

**Q5. 公園内での禁煙化についてどう思うか**

あなたは、公園内での禁煙化について、どのように思いますか。

以下の中から、あなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。



**【全体結果】「市内全ての公園内を全面禁煙にした方がよい」(57%)と「試行の内容よりも全面禁煙の公園を増やした方がよい」(8%)を合わせた『増やした方がよい(計)』は、65%であった。**

◎性別で見ると、『増やした方がよい(計)』は、女性(69%)が男性(62%)よりも7ポイント高かった。

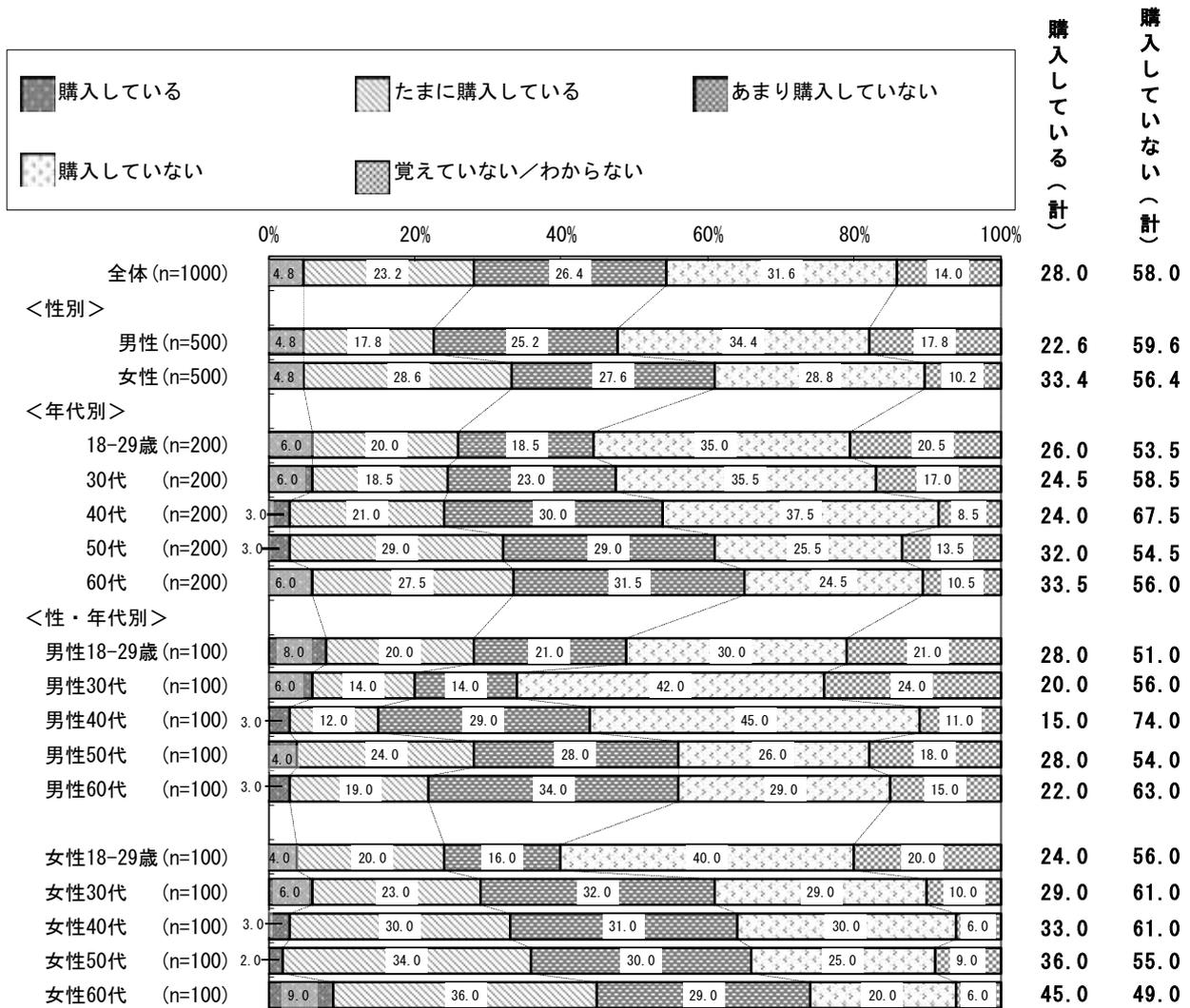
◎年代別で見ると、『増やした方がよい(計)』は、年代が上がるにつれ高くなる傾向があり、60代で74%となった。

**【有機農産物に関する質問】**

**Q6. ふだん有機農産物を購入しているか**

あなたは、ふだん有機農産物を購入していますか。

以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



**【全体結果】「購入している」(5%)と「たまに購入している」(23%)を合わせた『購入している (計)』は、28%であった。**

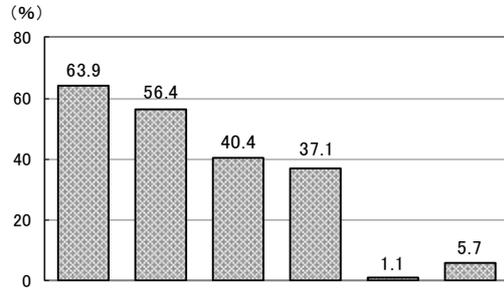
- ◎性別で見ると、『購入している (計)』は、女性 (33%) が男性 (23%) よりも10ポイント高かった。
- ◎性・年代別で見ると、『購入している (計)』は、女性では年代が上がるにつれ高くなり、60代で45%となった。

(Q6で、「購入している」、「たまに購入している」を回答した人が対象)

**Q7. ふだん有機農産物を購入している理由 (複数回答)**

あなたが、ふだん有機農産物を購入している理由は何ですか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		安心・安全	健康に良い	環境にやさしい	美味しい	その他	特に理由はない／なんとなく
全体(n=280)		63.9	56.4	40.4	37.1	1.1	5.7
性別	男性(n=113)	54.9	56.6	44.2	34.5	0.0	7.1
	女性(n=167)	70.1	56.3	37.7	38.9	1.8	4.8
年代別	18-29歳(n=52)	59.6	53.8	46.2	40.4	0.0	7.7
	30代 (n=49)	61.2	59.2	28.6	40.8	0.0	8.2
	40代 (n=48)	72.9	58.3	35.4	37.5	2.1	6.3
	50代 (n=64)	54.7	51.6	45.3	31.3	1.6	6.3
	60代 (n=67)	71.6	59.7	43.3	37.3	1.5	1.5
性・年代別	男性18-29歳(n=28)	53.6	57.1	53.6	46.4	0.0	7.1
	男性30代 (n=20)	55.0	45.0	35.0	35.0	0.0	5.0
	男性40代 (n=15)	66.7	53.3	40.0	33.3	0.0	13.3
	男性50代 (n=28)	50.0	50.0	50.0	25.0	0.0	7.1
	男性60代 (n=22)	54.5	77.3	36.4	31.8	0.0	4.5
	女性18-29歳(n=24)	66.7	50.0	37.5	33.3	0.0	8.3
	女性30代 (n=29)	65.5	69.0	24.1	44.8	0.0	10.3
	女性40代 (n=33)	75.8	60.6	33.3	39.4	3.0	3.0
	女性50代 (n=36)	58.3	52.8	41.7	36.1	2.8	5.6
	女性60代 (n=45)	80.0	51.1	46.7	40.0	2.2	0.0

**【全体結果】** ふだん有機農産物を購入している人 (280人) に、その理由を聞いたところ、「安心・安全」が64%で最も高く、「健康に良い」(56%)が続いた。

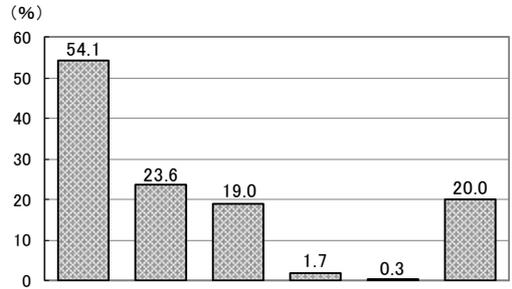
◎性別で見ると、「安心・安全」は、女性(70%)が男性(55%)よりも15ポイント高かった。一方、「環境にやさしい」は、男性(44%)が女性(38%)よりも6ポイント高かった。

(Q6で、「あまり購入していない」、「購入していない」を回答した人が対象)

**Q8. ふだん有機農産物を購入していない理由 (複数回答)**

あなたが、ふだん有機農産物を購入していない理由は何ですか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		値段が高い	購入できる場所が少ない	関心がない	見た目が悪い	その他	特に理由はない/なんとなく
全体(n=580)		54.1	23.6	19.0	1.7	0.3	20.0
性別	男性(n=298)	45.6	18.5	25.5	2.0	0.3	24.2
	女性(n=282)	63.1	29.1	12.1	1.4	0.4	15.6
年代別	18-29歳(n=107)	47.7	16.8	23.4	1.9	0.0	27.1
	30代 (n=117)	58.1	20.5	19.7	0.9	0.0	17.9
	40代 (n=135)	52.6	24.4	19.3	3.7	0.7	17.0
	50代 (n=109)	60.6	22.9	13.8	0.0	0.9	18.3
	60代 (n=112)	51.8	33.0	18.8	1.8	0.0	20.5
性・年代別	男性18-29歳(n=51)	41.2	13.7	29.4	2.0	0.0	25.5
	男性30代 (n=56)	51.8	14.3	23.2	1.8	0.0	26.8
	男性40代 (n=74)	40.5	16.2	25.7	4.1	0.0	25.7
	男性50代 (n=54)	53.7	14.8	22.2	0.0	1.9	22.2
	男性60代 (n=63)	42.9	31.7	27.0	1.6	0.0	20.6
	女性18-29歳(n=56)	53.6	19.6	17.9	1.8	0.0	28.6
	女性30代 (n=61)	63.9	26.2	16.4	0.0	0.0	9.8
	女性40代 (n=61)	67.2	34.4	11.5	3.3	1.6	6.6
	女性50代 (n=55)	67.3	30.9	5.5	0.0	0.0	14.5
	女性60代 (n=49)	63.3	34.7	8.2	2.0	0.0	20.4

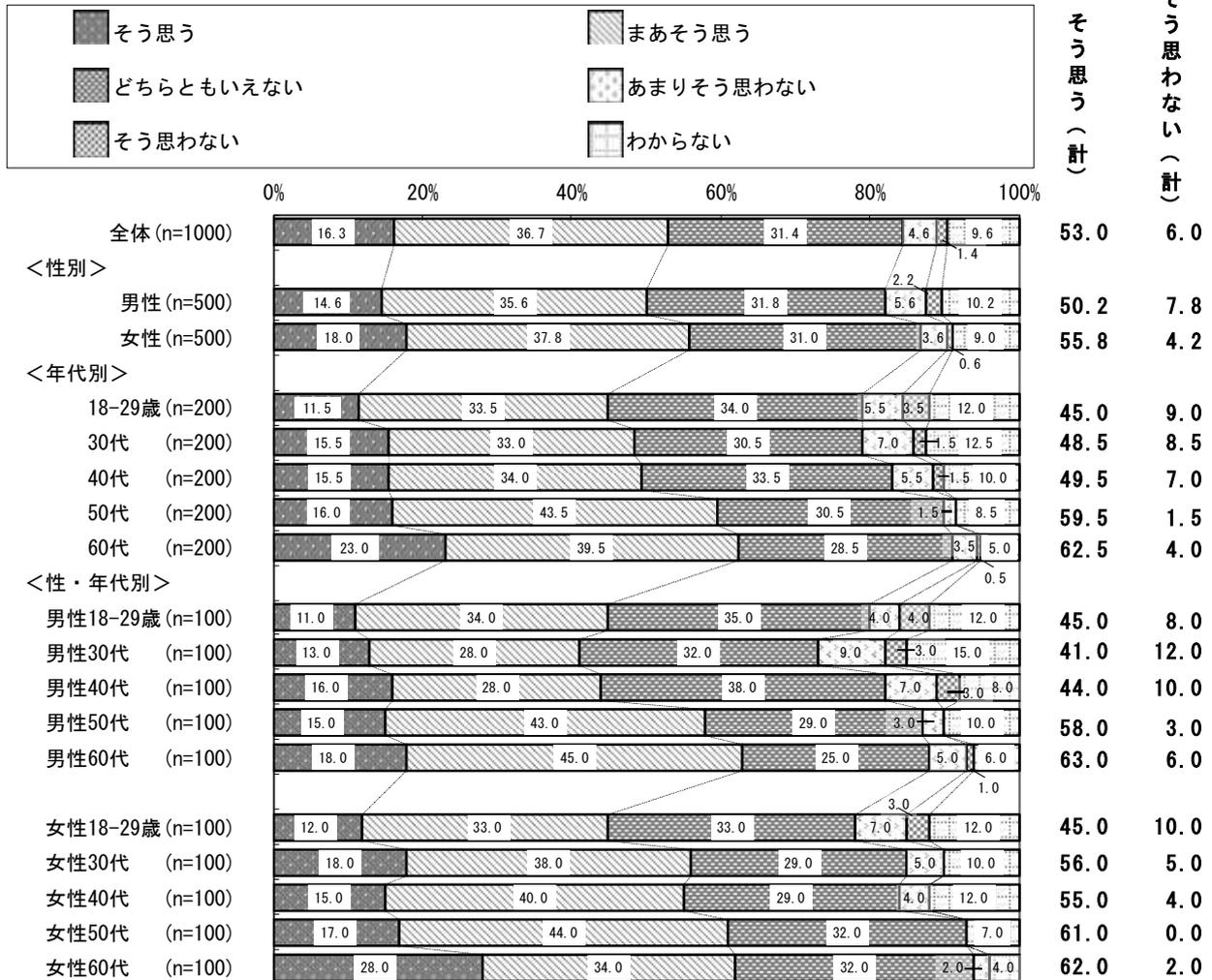
**【全体結果】** ふだん有機農産物を購入していない人 (580 人) に、その理由を聞いたところ、「値段が高い」が54%で最も高く、「購入できる場所が少ない」(24%)、「関心がない」(19%)が続いた。

◎性別で見ると、「値段が高い」、「購入できる場所が少ない」は、女性が男性よりも10ポイント以上高かった。一方、「関心がない」は、男性(26%)が女性(12%)よりも14ポイント高かった。

◎年代別で見ると、「購入できる場所が少ない」は、年代が上がるにつれ高くなる傾向があり、60代で33%となった。

### Q9. 有機農産物の生産を推進した方がよいと思うか

あなたは、有機農産物の生産を推進した方がよいと思いますか。  
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



**【全体結果】「そう思う」(16%)と「まあそう思う」(37%)を合わせた『そう思う (計)』は、53%であった。**

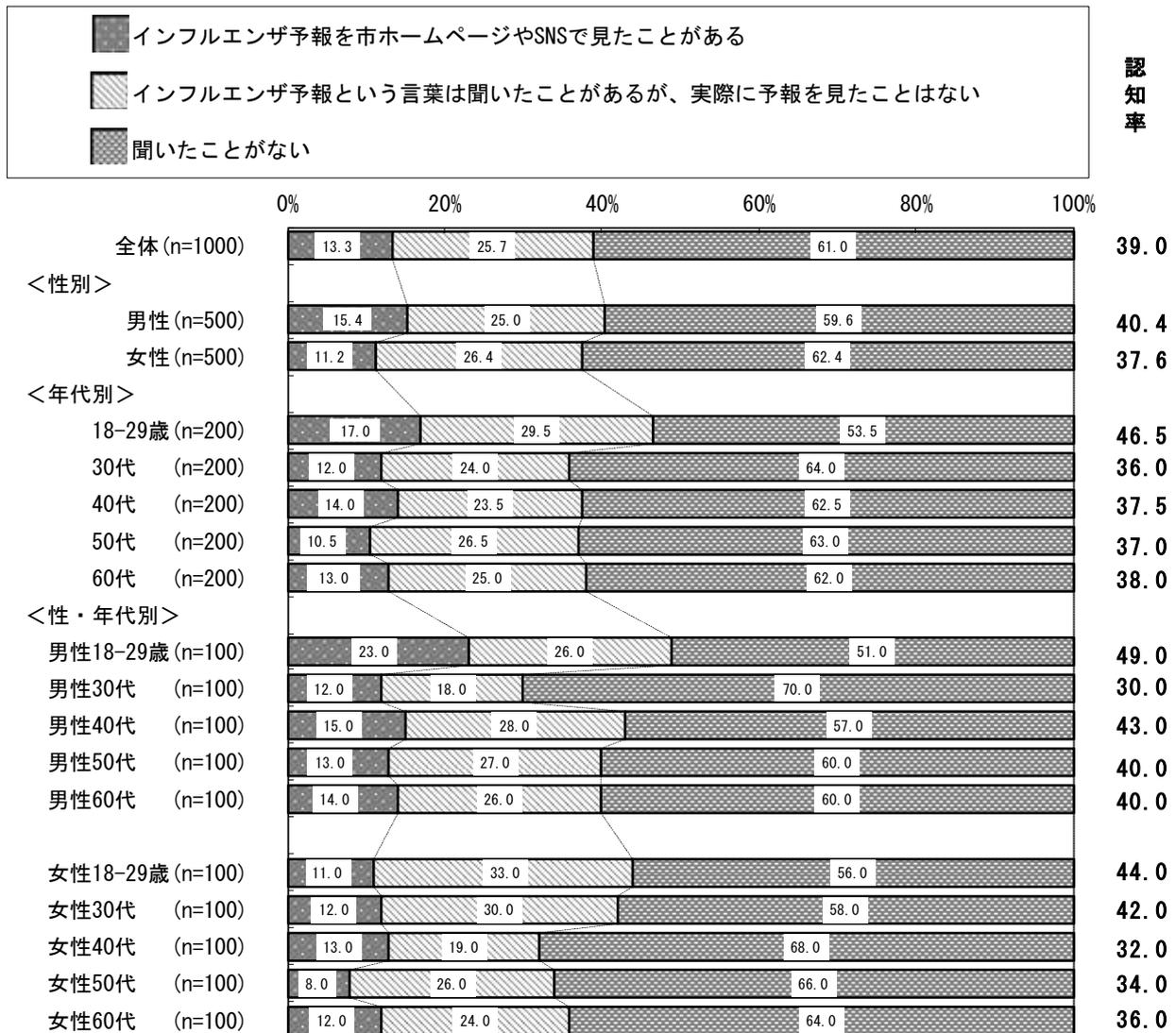
◎性別で見ると、『そう思う (計)』は、女性 (56%) が男性 (50%) よりも6ポイント高かった。

◎年代別で見ると、『そう思う (計)』は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で63%となった。

**【先進技術を活用した生活サービスに関する質問】**

**Q10. インフルエンザ予報の認知度**

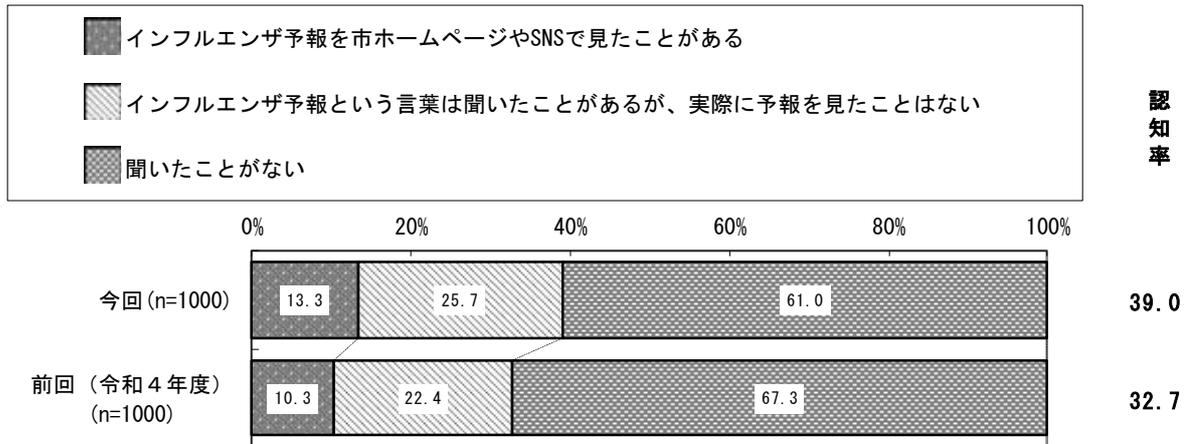
さいたま市では、令和元年度から、民間事業者と連携してAI技術を利用したインフルエンザ予報を行っており、市ホームページやSNSで情報を発信しています。このインフルエンザ予報を知っていましたか。以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



**【全体結果】「インフルエンザ予報を市ホームページや SNS で見たことがある」(13%) と「インフルエンザ予報という言葉は聞いたことがあるが、実際に予報を見たことはない」(26%) を合わせた『認知率』は、39%であった。**

◎年代別で見ると、『認知率』は、18-29歳 (47%) のみ4割を超えた。

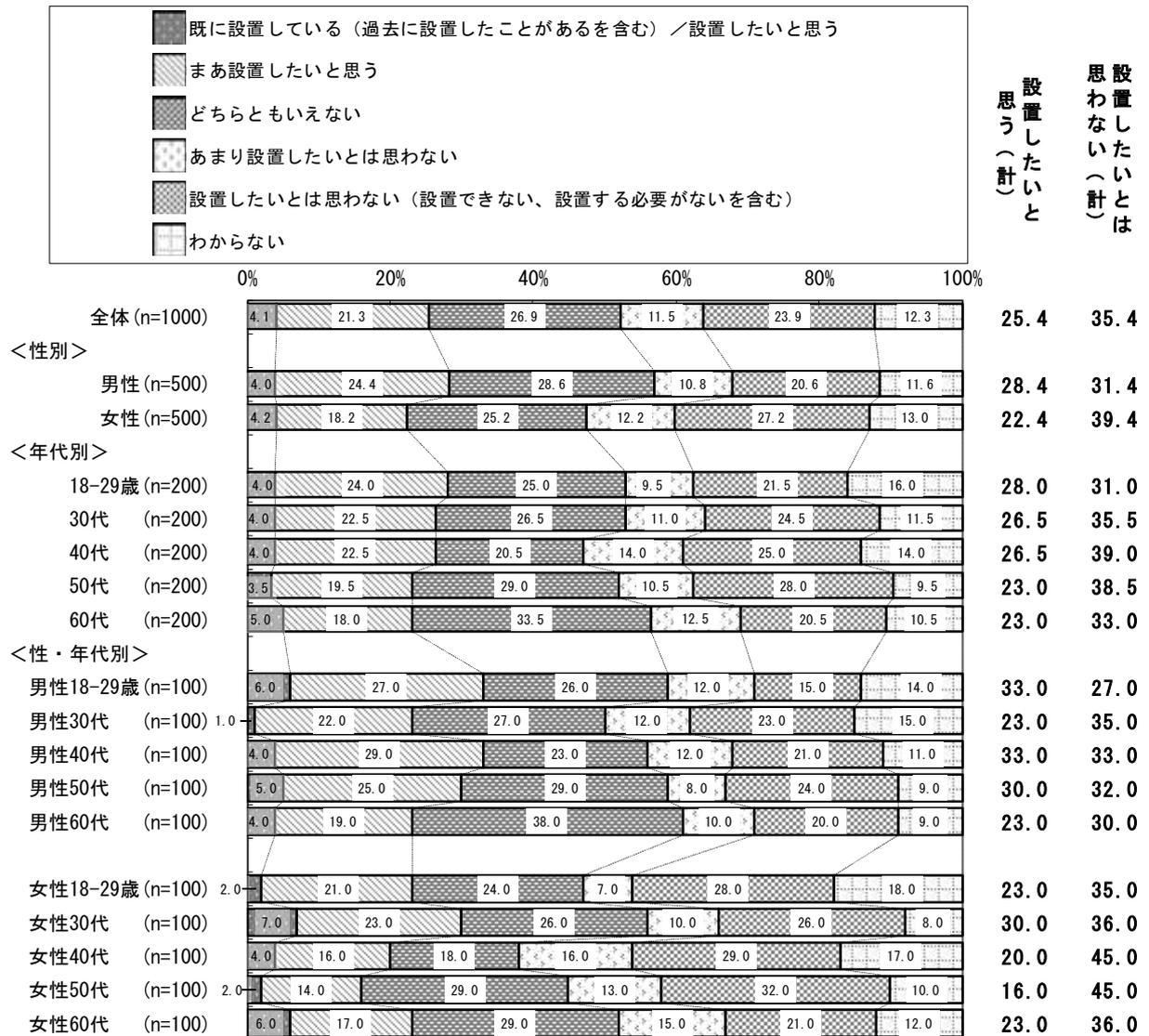
Q10. インフルエンザ予報の認知度（経年比較）



**【比較結果】**過去の同様の調査結果と比較すると、『認知率』(39%)は、前回の調査結果(33%)よりも6ポイント増加した。

### Q 11. 家庭用燃料電池（エネファーム）を設置したいと思うか

あなたは、自宅に家庭用燃料電池（エネファーム）を設置したいと思いますか。  
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



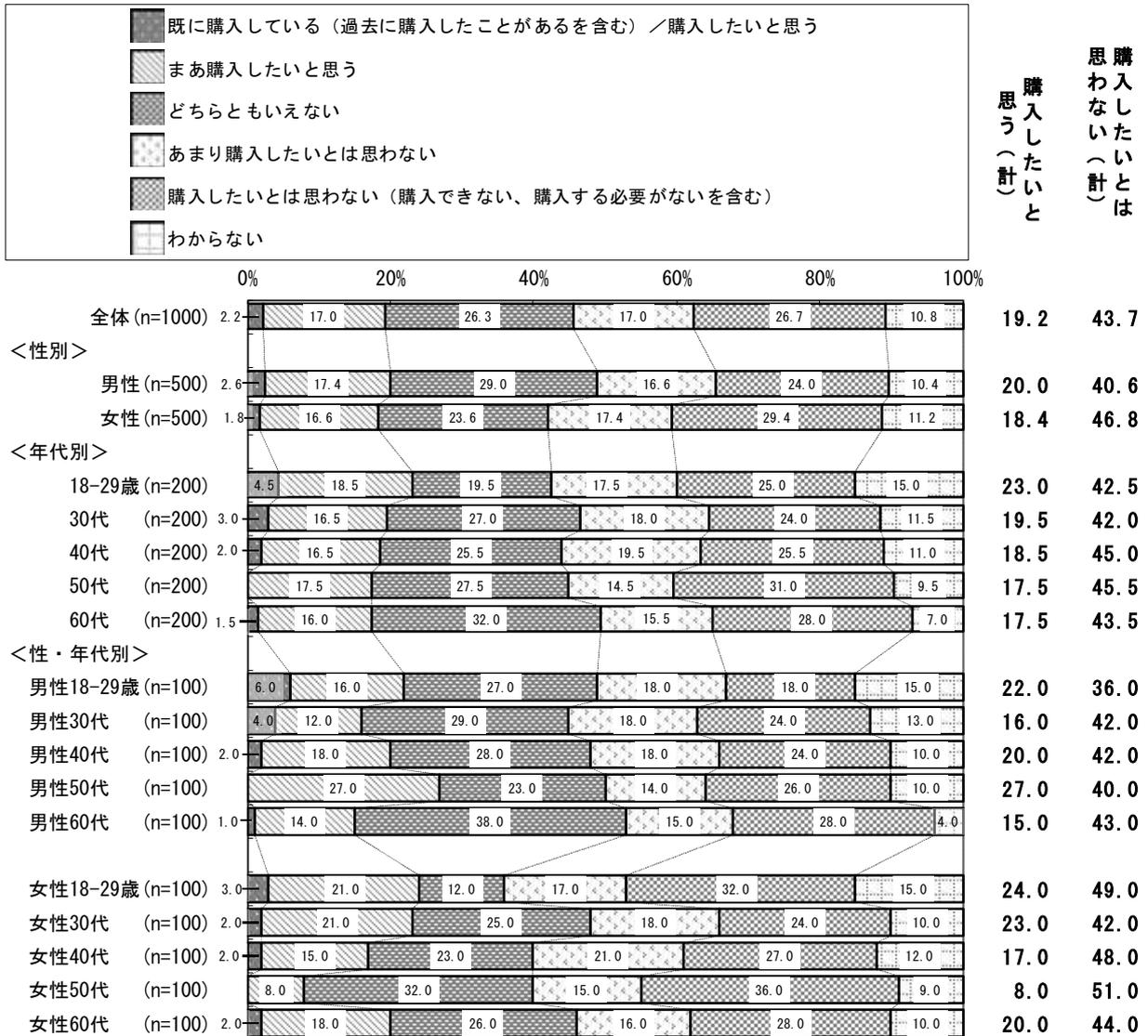
**【全体結果】**「既に設置している（過去に設置したことがあるを含む）／設置したいと思う」（4%）と「まあ設置したいと思う」（21%）を合わせた『設置したいと思う（計）』は、25%であった。

◎性別で見ると、『設置したいと思う（計）』は、男性（28%）が女性（22%）よりも6ポイント高かった。

◎年代別で見ると、『設置したいと思う（計）』は、年代が下がるにつれ高くなる傾向があり、18-29歳で28%となった。

### Q12. 燃料電池自動車 (FCV) を購入したいと思うか

あなたは、燃料電池自動車 (FCV) を購入したいと思いますか。  
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

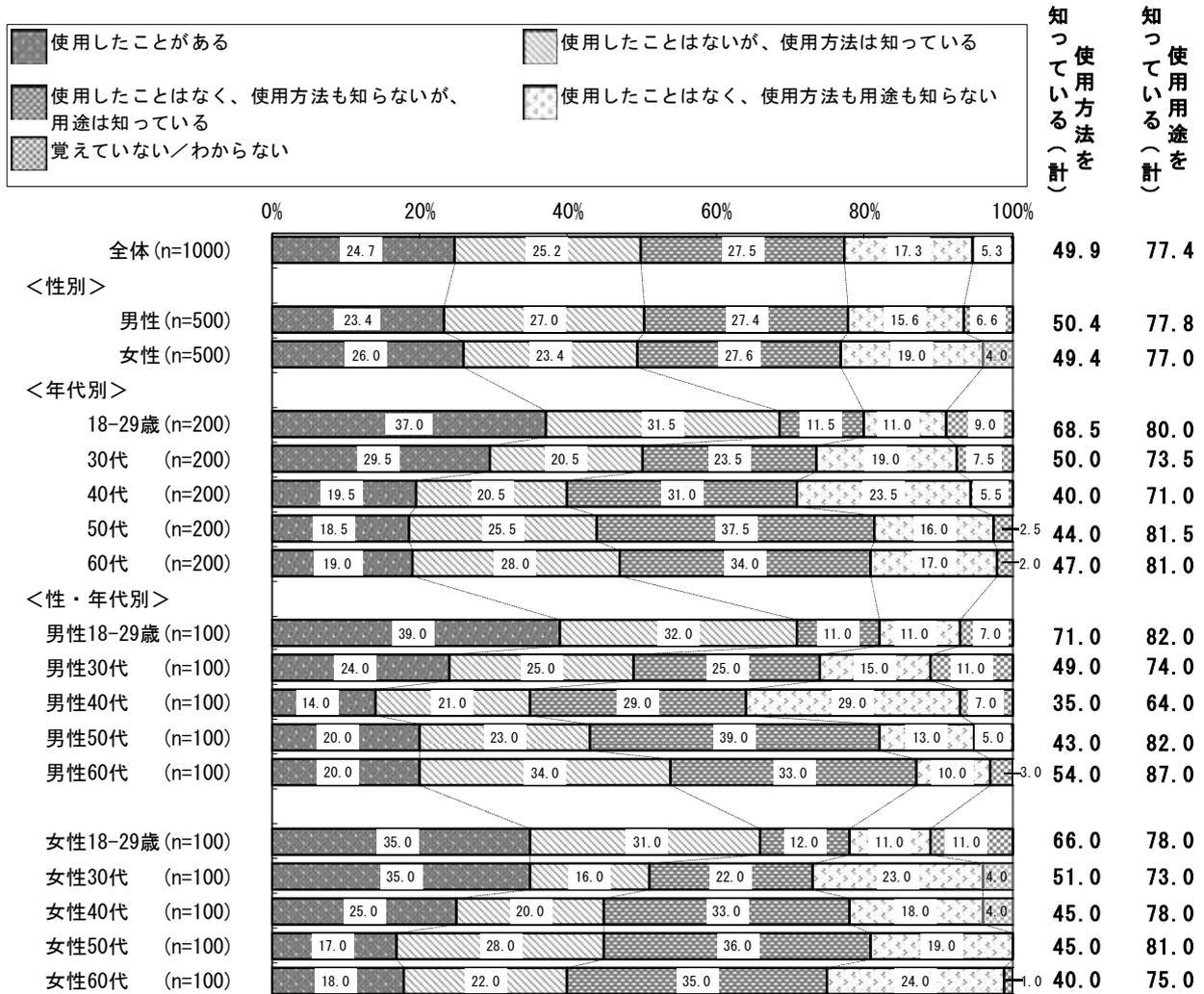


**【全体結果】**「既に入っている (過去に購入したことがあるを含む) / 購入したいと思う」(2%)と「まあ購入したいと思う」(17%)を合わせた『購入したいと思う (計)』は、19%であった。

## 【自動体外式除細動器（AED）に関する質問】

### Q 1 3. AED の使用経験

あなたは、訓練での使用も含め、AED を使用したことがありますか。  
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



【全体結果】「使用したことがある」(25%)と「使用したことはないが、使用方法は知っている」(25%)を合わせた『使用方法を知っている(計)』は、50%であった。  
また、「使用したことがある」(25%)と「使用したことはないが、使用方法は知っている」(25%)と「使用したことはなく、使用方法も知らないが、用途は知っている」(28%)を合わせた『使用用途を知っている(計)』は、77%であった。

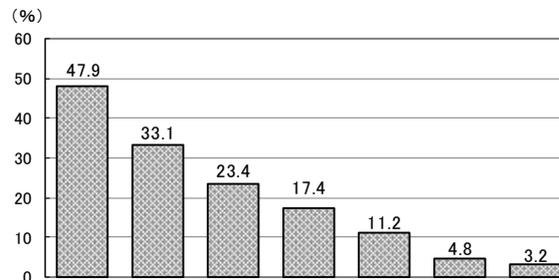
◎年代別で見ると、『使用方法を知っている(計)』は、18-29歳(69%)のみ6割を超えた。

(Q13で、「使用したことがある」、「使用したことはないが、使用方法は知っている」を回答した人が対象)

**Q14. AEDの使用方法の認知経路(複数回答)**

あなたは、AEDの使用方法について、どこで知りましたか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



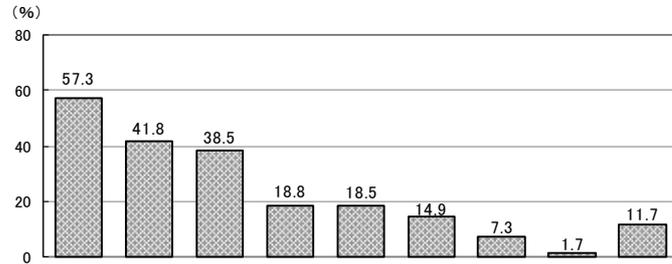
		勤務先での研修	運転免許など資格等を取得する際の講習	行政主催の講習(消防本部が行っている応急手当講習など)	小・中学校など学校の授業	AED設置業者による講習	その他	覚えていない/わからない
全体(n=499)		47.9	33.1	23.4	17.4	11.2	4.8	3.2
性別	男性(n=252)	52.8	36.5	20.6	17.1	14.7	2.8	2.8
	女性(n=247)	42.9	29.6	26.3	17.8	7.7	6.9	3.6
年代別	18-29歳(n=137)	34.3	62.8	13.9	44.5	10.9	0.0	1.5
	30代 (n=100)	55.0	46.0	17.0	19.0	9.0	5.0	0.0
	40代 (n= 80)	58.8	18.8	28.8	1.3	11.3	5.0	6.3
	50代 (n= 88)	44.3	13.6	33.0	4.5	12.5	8.0	4.5
	60代 (n= 94)	54.3	6.4	30.9	2.1	12.8	8.5	5.3
性・年代別	男性18-29歳(n=71)	31.0	69.0	16.9	47.9	18.3	0.0	0.0
	男性30代 (n=49)	57.1	51.0	18.4	16.3	12.2	6.1	0.0
	男性40代 (n=35)	62.9	22.9	22.9	0.0	14.3	0.0	5.7
	男性50代 (n=43)	58.1	16.3	23.3	2.3	14.0	2.3	4.7
	男性60代 (n=54)	66.7	5.6	24.1	0.0	13.0	5.6	5.6
	女性18-29歳(n=66)	37.9	56.1	10.6	40.9	3.0	0.0	3.0
	女性30代 (n=51)	52.9	41.2	15.7	21.6	5.9	3.9	0.0
	女性40代 (n=45)	55.6	15.6	33.3	2.2	8.9	8.9	6.7
	女性50代 (n=45)	31.1	11.1	42.2	6.7	11.1	13.3	4.4
	女性60代 (n=40)	37.5	7.5	40.0	5.0	12.5	12.5	5.0

**【全体結果】** AEDの使用方法を知っている人(499人)に、その認知経路を聞いたところ、「勤務先での研修」が48%で最も高く、「運転免許など資格等を取得する際の講習」(33%)、「行政主催の講習(消防本部が行っている応急手当講習など)」(23%)が続いた。

◎性別で見ると、「勤務先での研修」、「運転免許など資格等を取得する際の講習」、「AED設置業者による講習」は、男性が女性よりも7ポイント以上高かった。一方、「行政主催の講習(消防本部が行っている応急手当講習など)」は、女性(26%)が男性(21%)よりも5ポイント高かった。

**Q15. AED を使用する場面で不安に思うこと（3つまで回答）**

あなたが、AED を使用する場面に遭遇した場合、不安に思うことは何ですか。  
以下の中からあてはまるものを3つまで選んでください。



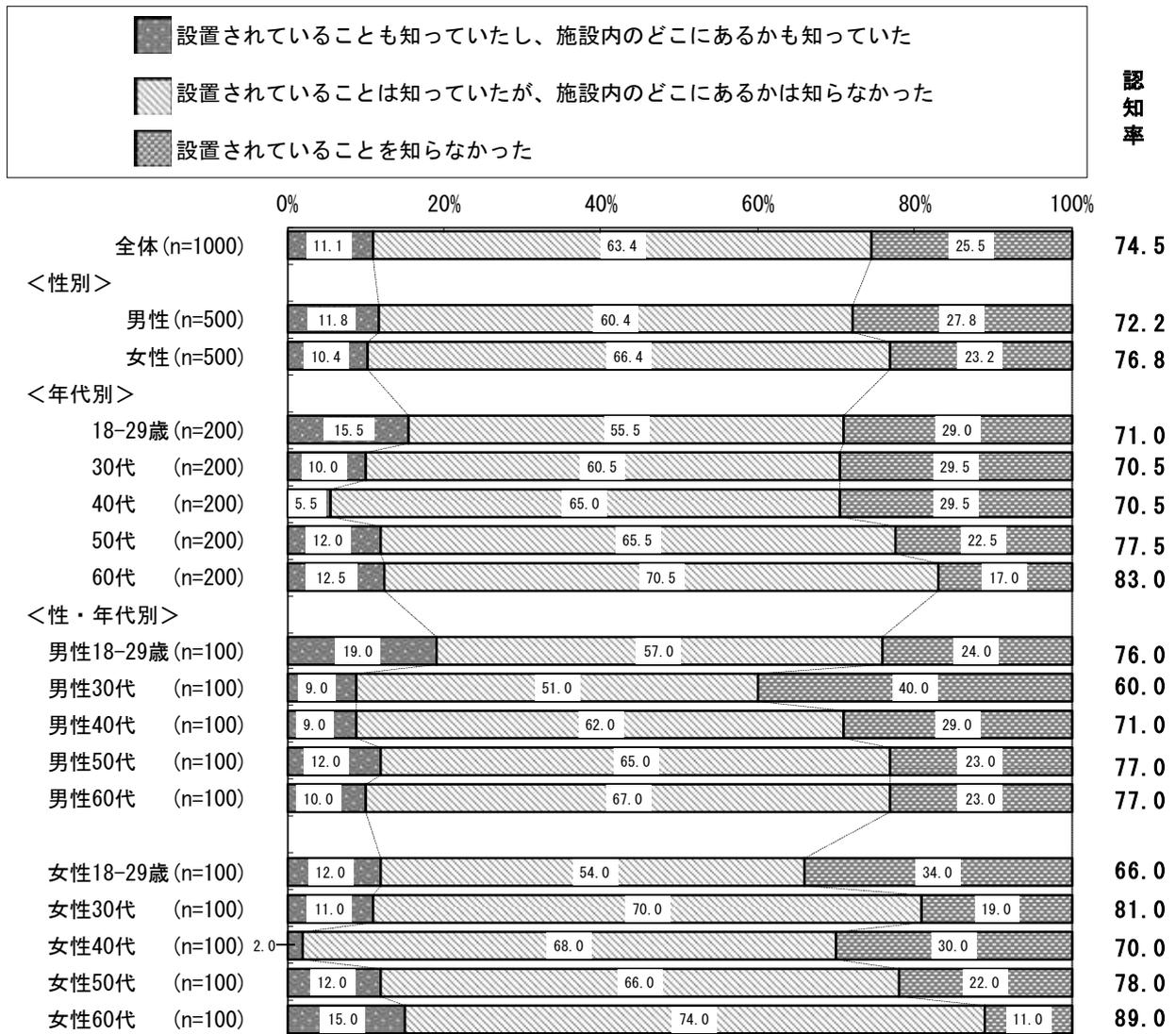
		正しく AED を使用できないかもしれない	正しく胸骨圧迫（心臓マッサージ）ができないかもしれない	AED を使用すべきかとっさに判断・行動できないかもしれない	AED を使用することで、傷病者にケガを負わせてしまうかもしれない	小さい子どもなど、AED を使っても問題ないか判断できないかもしれない	AED の使用を手伝ってくれる人がいないかもしれない	AED を使用しているときの周囲の目	その他	特にない／わからない
全体(n=1000)		57.3	41.8	38.5	18.8	18.5	14.9	7.3	1.7	11.7
性別	男性(n=500)	51.4	36.8	31.2	18.4	18.6	13.6	10.2	2.0	15.0
	女性(n=500)	63.2	46.8	45.8	19.2	18.4	16.2	4.4	1.4	8.4
年代別	18-29歳(n=200)	48.5	36.5	30.0	15.5	15.5	21.0	10.0	2.0	16.0
	30代 (n=200)	54.0	41.0	39.5	15.5	23.0	14.5	11.5	1.5	10.5
	40代 (n=200)	64.0	38.5	42.0	22.0	16.0	13.5	5.5	1.0	12.5
	50代 (n=200)	63.5	43.0	40.0	22.0	14.0	13.5	4.0	0.0	10.0
	60代 (n=200)	56.5	50.0	41.0	19.0	24.0	12.0	5.5	4.0	9.5
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	47.0	33.0	22.0	19.0	20.0	21.0	15.0	4.0	14.0
	男性30代 (n=100)	46.0	30.0	29.0	12.0	20.0	13.0	15.0	2.0	18.0
	男性40代 (n=100)	57.0	32.0	36.0	16.0	16.0	9.0	9.0	0.0	18.0
	男性50代 (n=100)	60.0	38.0	34.0	22.0	12.0	15.0	4.0	0.0	12.0
	男性60代 (n=100)	47.0	51.0	35.0	23.0	25.0	10.0	8.0	4.0	13.0
	女性18-29歳(n=100)	50.0	40.0	38.0	12.0	11.0	21.0	5.0	0.0	18.0
	女性30代 (n=100)	62.0	52.0	50.0	19.0	26.0	16.0	8.0	1.0	3.0
	女性40代 (n=100)	71.0	45.0	48.0	28.0	16.0	18.0	2.0	2.0	7.0
	女性50代 (n=100)	67.0	48.0	46.0	22.0	16.0	12.0	4.0	0.0	8.0
	女性60代 (n=100)	66.0	49.0	47.0	15.0	23.0	14.0	3.0	4.0	6.0

**【全体結果】「正しく AED を使用できないかもしれない」が 57% で最も高く、「正しく胸骨圧迫（心臓マッサージ）ができないかもしれない」（42%）、「AED を使用すべきかとっさに判断・行動できないかもしれない」（39%）が続いた。**

- ◎性別で見ると、上位3項目は、女性が男性よりも10ポイント以上高かった。
- ◎年代別で見ると、「正しく胸骨圧迫（心臓マッサージ）ができないかもしれない」は、年代が上がるにつれ高くなる傾向があり、60代で50%となった。一方、「AED の使用を手伝ってくれる人がいないかもしれない」は、年代が下がるにつれ高くなる傾向があり、18-29歳で21%となった。

### Q16. さいたま市内の公共施設にAEDが設置されていることの認知度

あなたは、さいたま市内の公共施設にAEDが設置されていることを知っていましたか。  
以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



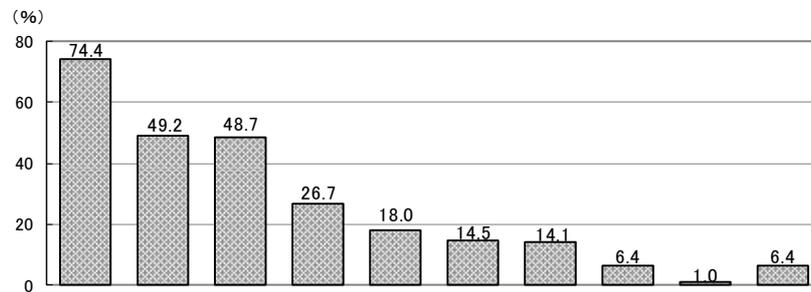
**【全体結果】**「設置されていることも知っていたし、施設内のどこにあるかも知っていた」(11%)と「設置されていることは知っていたが、施設内のどこにあるかは知らなかった」(63%)を合わせた『認知率』は、75%であった。

◎性別で見ると、『認知率』は、女性(77%)が男性(72%)よりも5ポイント高かった。

◎年代別で見ると、『認知率』は、60代(83%)のみ8割を超えた。

**Q17. 公共施設以外でAEDを設置した方がよい場所（3つまで回答）**

あなたは、公共施設以外で、どこにAEDを設置した方がよいと思いますか。  
以下の中からあてはまるものを3つまで選んでください。



		駅	ショッピングセンター	コンビニエンスストア	遊園地などレジャー施設	マンション・自宅	医療機関	郵便局・銀行	駐車場・駐輪場	その他	特にない／わからない
全体(n=1000)		74.4	49.2	48.7	26.7	18.0	14.5	14.1	6.4	1.0	6.4
性別	男性(n=500)	69.2	43.0	49.4	22.4	19.6	14.2	15.6	6.0	0.8	8.4
	女性(n=500)	79.6	55.4	48.0	31.0	16.4	14.8	12.6	6.8	1.2	4.4
年代別	18-29歳(n=200)	70.5	33.5	51.5	24.5	21.5	18.0	12.5	8.5	0.5	9.5
	30代 (n=200)	70.0	42.5	48.5	22.5	23.5	11.5	13.5	7.0	1.5	8.5
	40代 (n=200)	73.0	54.0	50.0	25.5	17.5	11.0	13.5	8.0	0.5	6.0
	50代 (n=200)	77.0	57.0	48.5	27.0	16.0	12.5	13.0	2.5	2.5	4.5
	60代 (n=200)	81.5	59.0	45.0	34.0	11.5	19.5	18.0	6.0	0.0	3.5
性・年代別	男性18-29歳(n=100)	70.0	31.0	56.0	23.0	23.0	21.0	13.0	9.0	0.0	8.0
	男性30代 (n=100)	66.0	32.0	47.0	13.0	24.0	9.0	18.0	8.0	2.0	13.0
	男性40代 (n=100)	68.0	48.0	45.0	23.0	16.0	10.0	14.0	6.0	0.0	10.0
	男性50代 (n=100)	67.0	50.0	49.0	21.0	23.0	10.0	13.0	3.0	2.0	7.0
	男性60代 (n=100)	75.0	54.0	50.0	32.0	12.0	21.0	20.0	4.0	0.0	4.0
	女性18-29歳(n=100)	71.0	36.0	47.0	26.0	20.0	15.0	12.0	8.0	1.0	11.0
	女性30代 (n=100)	74.0	53.0	50.0	32.0	23.0	14.0	9.0	6.0	1.0	4.0
	女性40代 (n=100)	78.0	60.0	55.0	28.0	19.0	12.0	13.0	10.0	1.0	2.0
女性50代 (n=100)	87.0	64.0	48.0	33.0	9.0	15.0	13.0	2.0	3.0	2.0	
女性60代 (n=100)	88.0	64.0	40.0	36.0	11.0	18.0	16.0	8.0	0.0	3.0	

**【全体結果】「駅」が74%で最も高く、「ショッピングセンター」、「コンビニエンスストア」（ともに49%）が続いた。**

◎性別で見ると、「駅」、「ショッピングセンター」、「遊園地などレジャー施設」は、女性が男性よりも9ポイント以上高かった。

◎年代別で見ると、「ショッピングセンター」は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で59%となった。

**【がん検診に関する質問】**

**Q18. がん検診の受診経験**

あなたは、がん検診を受診したことがありますか。

以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。



**【全体結果】「3年以内に受診したことがある (2020年以降に受診)」(34%)と「4年以上前に受診したことがある (2019年以前に受診)」(8%)を合わせた『受診したことがある (計)』は、42%であった。**

◎性別で見ると、『受診したことがある (計)』は、女性 (58%) が男性 (26%) よりも32ポイント高かった。

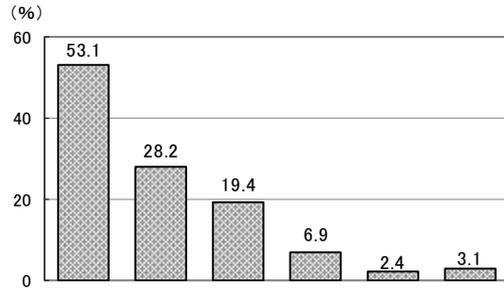
◎年代別で見ると、『受診したことがある (計)』は、年代が上がるにつれ高くなる傾向があり、60代で69%となった。

(Q18で、「3年以内に受診したことがある」、「4年以上前に受診したことがある」を回答した人が対象)

**Q19. がん検診の受診方法 (複数回答)**

あなたは、がん検診をどのような方法で受診しましたか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		市が実施するがん検診	職場で実施するがん検診	人間ドックなどの自費での検診 (職場などからの費用補助あり)	人間ドックなどの自費での検診 (職場などからの費用補助なし)	その他	覚えていない／わからない
全体(n=422)		53.1	28.2	19.4	6.9	2.4	3.1
性別	男性(n=132)	37.9	34.8	24.2	9.1	1.5	3.8
	女性(n=290)	60.0	25.2	17.2	5.9	2.8	2.8
年代別	18-29歳(n= 43)	37.2	30.2	11.6	0.0	14.0	9.3
	30代 (n= 54)	55.6	25.9	7.4	13.0	3.7	3.7
	40代 (n= 94)	53.2	40.4	20.2	6.4	0.0	2.1
	50代 (n= 94)	57.4	25.5	24.5	5.3	0.0	2.1
	60代 (n=137)	54.0	21.9	22.6	8.0	1.5	2.2
性・年代別	男性18-29歳(n= 8)	12.5	25.0	50.0	0.0	0.0	25.0
	男性30代 (n= 6)	0.0	50.0	16.7	16.7	0.0	16.7
	男性40代 (n=28)	46.4	50.0	14.3	7.1	0.0	0.0
	男性50代 (n=28)	39.3	32.1	28.6	7.1	0.0	7.1
	男性60代 (n=62)	40.3	29.0	24.2	11.3	3.2	0.0
	女性18-29歳(n=35)	42.9	31.4	2.9	0.0	17.1	5.7
	女性30代 (n=48)	62.5	22.9	6.3	12.5	4.2	2.1
	女性40代 (n=66)	56.1	36.4	22.7	6.1	0.0	3.0
	女性50代 (n=66)	65.2	22.7	22.7	4.5	0.0	0.0
	女性60代 (n=75)	65.3	16.0	21.3	5.3	0.0	4.0

**【全体結果】** がん検診を受診したことがある人 (422 人) に、その方法を聞いたところ、「市が実施するがん検診」が53%で最も高く、「職場で実施するがん検診」(28%)、「人間ドックなどの自費での検診 (職場などからの費用補助あり)」(19%)が続いた。

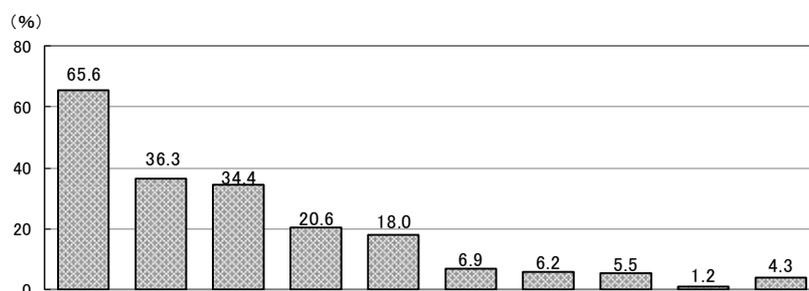
◎性別で見ると、「市が実施するがん検診」は、女性 (60%) が男性 (38%) よりも 22 ポイント高かった。一方、「職場で実施するがん検診」、「人間ドックなどの自費での検診 (職場などからの費用補助あり)」は、男性が女性よりも 7 ポイント以上高かった。

(Q18で、「3年以内に受診したことがある」、「4年以上前に受診したことがある」を回答した人が対象)

**Q20. がん検診を受診した理由 (複数回答)**

あなたが、がん検診を受診した理由は何ですか。

以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



		がんの早期発見、早期治療のため	定期的に受けているから	自分の全身の健康が気になったから	費用の補助があるから	がんへの不安	かかりつけ医の勧め	不調を感じたから	家族に促された	その他	特に理由はない／なんとなく
全体(n=422)		65.6	36.3	34.4	20.6	18.0	6.9	6.2	5.5	1.2	4.3
性別	男性(n=132)	67.4	37.1	37.1	22.7	18.2	6.1	9.1	5.3	0.8	4.5
	女性(n=290)	64.8	35.9	33.1	19.7	17.9	7.2	4.8	5.5	1.4	4.1
年代別	18-29歳(n= 43)	55.8	25.6	11.6	20.9	14.0	16.3	7.0	4.7	4.7	9.3
	30代 (n= 54)	63.0	27.8	35.2	13.0	22.2	13.0	9.3	16.7	1.9	3.7
	40代 (n= 94)	56.4	37.2	38.3	25.5	16.0	2.1	8.5	3.2	1.1	4.3
	50代 (n= 94)	71.3	39.4	41.5	16.0	20.2	6.4	6.4	7.4	0.0	3.2
	60代 (n=137)	72.3	40.1	33.6	23.4	17.5	5.1	2.9	1.5	0.7	3.6
性・年代別	男性18-29歳(n= 8)	37.5	50.0	25.0	25.0	37.5	37.5	25.0	25.0	0.0	12.5
	男性30代 (n= 6)	66.7	16.7	66.7	33.3	33.3	0.0	16.7	16.7	0.0	16.7
	男性40代 (n=28)	53.6	35.7	32.1	25.0	7.1	0.0	17.9	3.6	0.0	7.1
	男性50代 (n=28)	78.6	28.6	39.3	10.7	17.9	0.0	10.7	10.7	0.0	3.6
	男性60代 (n=62)	72.6	41.9	37.1	25.8	19.4	8.1	1.6	0.0	1.6	1.6
	女性18-29歳(n=35)	60.0	20.0	8.6	20.0	8.6	11.4	2.9	0.0	5.7	8.6
	女性30代 (n=48)	62.5	29.2	31.3	10.4	20.8	14.6	8.3	16.7	2.1	2.1
	女性40代 (n=66)	57.6	37.9	40.9	25.8	19.7	3.0	4.5	3.0	1.5	3.0
	女性50代 (n=66)	68.2	43.9	42.4	18.2	21.2	9.1	4.5	6.1	0.0	3.0
女性60代 (n=75)	72.0	38.7	30.7	21.3	16.0	2.7	4.0	2.7	0.0	5.3	

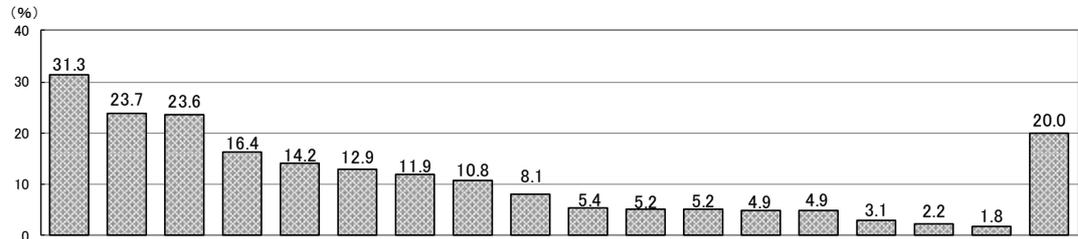
**【全体結果】** がん検診を受診したことがある人 (422 人) に、その理由を聞いたところ、「がんの早期発見、早期治療のため」が 66%で最も高く、「定期的に受けているから」(36%)、「自分の全身の健康が気になったから」(34%)が続いた。

◎年代別で見ると、「定期的に受けているから」は、年代が上がるにつれ高くなり、60代で40%となった。

(Q18で、「3年以内に受診したことがある」、「覚えていない／わからない」以外を回答した人が対象)

**Q21. がん検診を受診しない理由 (複数回答)**

あなたが、がん検診を、直近で受診していない、または、1度も受診したことのない理由は何ですか。以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



	費用がかかる	時間がない	行くのが面倒	予約が面倒	悪い結果が出るのが怖い	心配であれば医療機関を受診する	今はまだがんにならないと思う	予約方法がわからない	検査内容が怖い・不快	受けても意味がないと思う	受けようと思ったが忘れていた	自治体の実施する検診の対象年齢ではない	定期的に受ける必要はないと思う	検査内容や検査方法がわからない	受診を控えている	新型コロナウイルス等感染症が怖くて	近くに受けられる医療機関がない	その他	特に理由はない／なんとなく
全体(n=556)	31.3	23.7	23.6	16.4	14.2	12.9	11.9	10.8	8.1	5.4	5.2	5.2	4.9	4.9	3.1	2.2	1.8	20.0	
性別																			
男性(n=333)	31.8	24.0	19.5	12.9	12.0	12.3	14.1	12.3	3.9	6.0	3.9	6.6	6.3	5.4	1.8	1.8	1.5	22.5	
女性(n=223)	30.5	23.3	29.6	21.5	17.5	13.9	8.5	8.5	14.3	4.5	7.2	3.1	2.7	4.0	4.9	2.7	2.2	16.1	
年代別																			
18-29歳(n=136)	27.2	22.1	15.4	8.1	9.6	7.4	22.8	11.8	3.7	7.4	4.4	10.3	7.4	3.7	0.7	0.7	0.0	24.3	
30代 (n=130)	35.4	26.9	28.5	18.5	12.3	16.9	16.2	12.3	9.2	3.1	7.7	8.5	1.5	6.9	0.8	3.8	1.5	18.5	
40代 (n=99)	32.3	28.3	27.3	23.2	17.2	12.1	6.1	8.1	7.1	9.1	4.0	2.0	9.1	6.1	3.0	1.0	4.0	12.1	
50代 (n=111)	39.6	25.2	25.2	18.9	18.9	11.7	5.4	12.6	9.0	2.7	3.6	0.9	0.9	2.7	4.5	2.7	3.6	16.2	
60代 (n=80)	18.8	13.8	22.5	15.0	15.0	18.8	2.5	7.5	13.8	5.0	6.3	1.3	6.3	5.0	8.8	2.5	0.0	30.0	
性・年代別																			
男性18-29歳(n=82)	25.6	19.5	12.2	6.1	7.3	7.3	25.6	12.2	0.0	8.5	3.7	14.6	9.8	2.4	1.2	1.2	0.0	24.4	
男性30代 (n=80)	37.5	26.3	20.0	16.3	12.5	15.0	18.8	16.3	6.3	3.8	5.0	10.0	1.3	10.0	1.3	1.3	0.0	25.0	
男性40代 (n=64)	35.9	28.1	20.3	15.6	17.2	12.5	9.4	4.7	3.1	10.9	3.1	1.6	12.5	4.7	1.6	0.0	3.1	15.6	
男性50代 (n=67)	34.3	28.4	28.4	17.9	13.4	13.4	6.0	14.9	6.0	1.5	3.0	1.5	1.5	3.0	3.0	4.5	4.5	16.4	
男性60代 (n=40)	22.5	15.0	17.5	7.5	10.0	15.0	2.5	12.5	5.0	5.0	5.0	0.0	7.5	7.5	2.5	2.5	0.0	35.0	
女性18-29歳(n=54)	29.6	25.9	20.4	11.1	13.0	7.4	18.5	11.1	9.3	5.6	5.6	3.7	3.7	5.6	0.0	0.0	0.0	24.1	
女性30代 (n=50)	32.0	28.0	42.0	22.0	12.0	20.0	0.0	6.0	14.0	2.0	12.0	6.0	2.0	2.0	0.0	8.0	4.0	8.0	
女性40代 (n=35)	25.7	28.6	40.0	37.1	17.1	11.4	0.0	14.3	14.3	5.7	5.7	2.9	2.9	8.6	5.7	2.9	5.7	5.7	
女性50代 (n=44)	47.7	20.5	20.5	20.5	27.3	9.1	4.5	9.1	13.6	4.5	4.5	0.0	0.0	2.3	6.8	0.0	2.3	15.9	
女性60代 (n=40)	15.0	12.5	27.5	22.5	20.0	22.5	2.5	2.5	22.5	5.0	7.5	2.5	5.0	2.5	15.0	2.5	0.0	25.0	

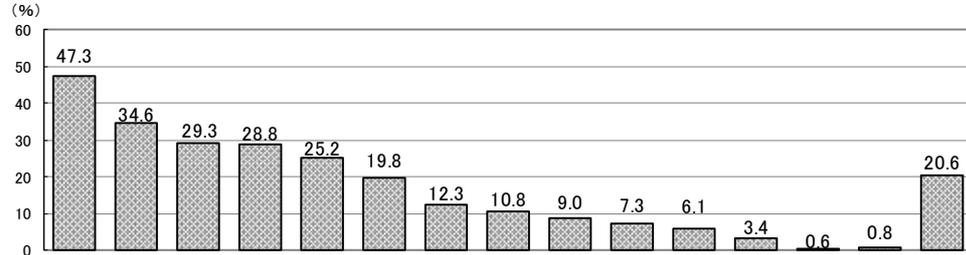
**【全体結果】** がん検診を、直近で受診していない、または、1度も受診したことのない人(556人)に、その理由を聞いたところ、「費用がかかる」が31%で最も高く、「時間がない」、「行くのが面倒」(ともに24%)が続いた。

- ◎性別で見ると、「行くのが面倒」、「予約が面倒」、「悪い結果が出るのが怖い」、「検査内容が怖い・不快」は、女性が男性よりも6ポイント以上高かった。一方、「今はまだがんにならないと思う」は、男性(14%)が女性(9%)よりも5ポイント高かった。
- ◎年代別で見ると、「今はまだがんにならないと思う」は、年代が下がるにつれ高くなり、18-29歳で23%となった。

(Q18で、「3年以内に受診したことがある」以外を回答した人が対象)

**Q22. がん検診を受診するために充実してほしい内容（複数回答）**

あなたは、がん検診でどのような内容が充実していれば、受診しようと思いますか。  
以下の中から、あてはまるものをすべて選んでください。



	費用負担がない（無料）	土日に受診できる	スマホアプリなど、オンラインで予約できる	自宅近くで実施している検診会場がすぐにわかる	複数の検診をまとめて受診できる	夜間に受診できる	買い物などのついでに気軽に受診できる	集団検診が、自宅近くで実施される	居心地の良い検診環境づくり	集団検診で、自分の受診日があらかじめ決められており、予約の手間がない	（受診後に飲み物がもらえるなど）	託児や保育ルームがある	発信インフルエンサーによる受診体験等の	その他	特になし／わからない	
全体(n=656)	47.3	34.6	29.3	28.8	25.2	19.8	12.3	10.8	9.0	7.3	6.1	3.4	0.6	0.8	20.6	
性別																
男性(n=393)	44.0	38.7	28.8	25.4	22.9	23.9	8.9	11.7	8.1	6.6	6.1	2.5	0.8	1.0	21.4	
女性(n=263)	52.1	28.5	30.0	33.8	28.5	13.7	17.5	9.5	10.3	8.4	6.1	4.6	0.4	0.4	19.4	
年代別																
18-29歳(n=163)	39.9	33.7	27.0	22.7	14.1	19.0	7.4	5.5	8.6	3.7	7.4	4.9	0.0	0.0	25.2	
30代 (n=155)	52.3	40.0	36.8	25.2	25.2	21.9	17.4	13.5	12.3	8.4	9.0	8.4	1.3	0.6	18.7	
40代 (n=122)	41.0	39.3	29.5	31.1	28.7	23.8	9.0	9.0	9.8	8.2	6.6	0.8	0.0	1.6	23.0	
50代 (n=125)	52.0	35.2	29.6	32.0	28.0	22.4	12.0	9.6	8.0	8.0	2.4	0.0	1.6	1.6	17.6	
60代 (n= 91)	53.8	19.8	19.8	38.5	36.3	8.8	17.6	19.8	4.4	9.9	3.3	0.0	0.0	0.0	16.5	
性・年代別																
男性18-29歳(n=96)	35.4	32.3	26.0	20.8	12.5	20.8	7.3	8.3	9.4	3.1	9.4	4.2	0.0	0.0	28.1	
男性30代 (n=96)	47.9	43.8	34.4	21.9	24.0	25.0	14.6	14.6	11.5	10.4	8.3	6.3	1.0	1.0	20.8	
男性40代 (n=78)	37.2	44.9	24.4	23.1	24.4	30.8	6.4	9.0	7.7	5.1	5.1	0.0	0.0	1.3	21.8	
男性50代 (n=77)	48.1	40.3	29.9	27.3	24.7	28.6	6.5	7.8	6.5	9.1	2.6	0.0	2.6	2.6	18.2	
男性60代 (n=46)	58.7	28.3	28.3	43.5	37.0	8.7	8.7	23.9	2.2	4.3	2.2	0.0	0.0	0.0	13.0	
女性18-29歳(n=67)	46.3	35.8	28.4	25.4	16.4	16.4	7.5	1.5	7.5	4.5	4.5	6.0	0.0	0.0	20.9	
女性30代 (n=59)	59.3	33.9	40.7	30.5	27.1	16.9	22.0	11.9	13.6	5.1	10.2	11.9	1.7	0.0	15.3	
女性40代 (n=44)	47.7	29.5	38.6	45.5	36.4	11.4	13.6	9.1	13.6	13.6	9.1	2.3	0.0	2.3	25.0	
女性50代 (n=48)	58.3	27.1	29.2	39.6	33.3	12.5	20.8	12.5	10.4	6.3	2.1	0.0	0.0	0.0	16.7	
女性60代 (n=45)	48.9	11.1	11.1	33.3	35.6	8.9	26.7	15.6	6.7	15.6	4.4	0.0	0.0	0.0	20.0	

**【全体結果】**がん検診について、「3年以内に受診したことがある」以外を回答した人（656人）に、がん検診を受診するために充実してほしい内容を聞いたところ、「費用負担がない（無料）」が47%で最も高く、「土日に受診できる」（35%）、「スマホアプリなど、オンラインで予約できる」、「自宅近くで実施している検診会場がすぐにわかる」（ともに29%）が続いた。

◎性別で見ると、「費用負担がない（無料）」、「自宅近くで実施している検診会場がすぐにわかる」、「複数の検診をまとめて受診できる」、「買い物などのついでに気軽に受診できる」は、女性が男性よりも6ポイント以上高かった。一方、「土日に受診できる」、「夜間に受診できる」は、男性が女性よりも10ポイント高かった。

◎性・年代別で見ると、「土日に受診できる」は、女性では年代が下がるにつれ高くなり、18-29歳で36%となった。



### 3 調査票（アンケート画面）

SC1  
必須

あなたのお住まいをお答えください。

- 1.さいたま市西区
- 2.さいたま市北区
- 3.さいたま市大宮区
- 4.さいたま市見沼区
- 5.さいたま市中央区
- 6.さいたま市桜区
- 7.さいたま市浦和区
- 8.さいたま市南区
- 9.さいたま市緑区
- 10.さいたま市岩槻区
- 11.その他（具体的に）

SC2  
必須

あなたの性別と年齢をお答えください。

- 男性 18歳未満
- 男性 18～29歳
- 男性 30～39歳
- 男性 40～49歳
- 男性 50～59歳
- 男性 60～69歳
- 男性 70～79歳
- 男性 80歳以上
- 女性 18歳未満
- 女性 18～29歳
- 女性 30～39歳
- 女性 40～49歳
- 女性 50～59歳
- 女性 60～69歳
- 女性 70～79歳
- 女性 80歳以上

景観の満足度について、質問します。

**Q1** あなたが、さいたま市を代表する景観として思い浮かぶ場所はどこですか。  
**必須** 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 荒川沿いや元荒川沿い等の河川沿い
- 2. 見沼田んぼ周辺等の田んぼや農地、斜面林
- 3. サクラソウ自生地周辺
- 4. 大宮公園や与野公園等の、大規模な公園周辺
- 5. さいたま新都心駅や、大宮駅、浦和駅周辺等の都会的な街並み
- 6. さいたまスーパーアリーナや埼玉スタジアム2002等の、イベント施設周辺
- 7. 盆栽村
- 8. 氷川神社や氷川参道
- 9. 岩槻の城下町
- 10. 商店街
- 11. 戸建て住宅が立ち並ぶ住宅地
- 12. その他（具体的に）
- 13. 特に思い浮かばない

**Q2** あなたが、さいたま市の景観に違和感を覚える、または不満を感じるのはどのようなときですか。  
**必須** 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 自宅周辺を歩いているとき
- 2. 駅周辺などの街なかを歩いているとき
- 3. 移動中に乗り物から外を眺めるとき
- 4. 観光地や行楽地を訪れるとき
- 5. 自然豊かな場所（緑道、川沿い、田んぼ周辺等）にいるとき
- 6. その他（具体的に）
- 7. 特に違和感を覚えない／不満を感じない

**Q3** あなたが、さいたま市の景観に違和感を覚える、または不満を感じるのは、どのようなものですか。  
**必須** 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 建物の色
- 2. 建物の形
- 3. 建物の大きさや高さ
- 4. 看板の色や形、大きさ
- 5. デジタルサイネージやネオンサインの色や形、大きさ、明るさ
- 6. みどりの少なさ
- 7. みどりの様子（管理されていない等）
- 8. 電柱や電線の配置
- 9. 橋や道路の形や見た目
- 10. 空き地・空き家の様子（管理されていない等）
- 11. その他（具体的に）

**Q4** あなたは、5～10年前（居住年数が5年未満の方は住み始めた頃）と比べ、さいたま市の景観はよくなったと思いますか。  
**必須** 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. そう思う
- 2. まあそう思う
- 3. どちらともいえない
- 4. あまりそう思わない
- 5. そう思わない
- 6. 覚えていない／わからない

「公園内での禁煙化」について、質問します。

さいたま市では、公園の利用者が望まない受動喫煙をすることがないように、令和5年4月1日から市内全ての都市公園等について園内全面禁煙（一部の大規模公園では、指定の喫煙場所以外を禁煙（分煙））とする試みを行っています。この試行を踏まえ、条例化（禁煙化）を今後検討していくこととしています。

※以下のサイトをご覧ください。質問にお答えください。

■さいたま市ホームページ「市内公園で「禁煙化」を試行します」

**Q5** あなたは、公園内での禁煙化について、どのように思いますか。  
**必須** 以下の中から、あなたのお考えに近いものを1つだけ選んでください。

- 1. 市内全ての公園内を全面禁煙にした方がよい
- 2. 試行の内容よりも全面禁煙の公園を増やした方がよい
- 3. 試行の内容と同じにした方がよい
- 4. 試行の内容よりも全面禁煙の公園を減らした方がよい
- 5. 市内全ての公園内に指定の喫煙場所を設けた方がよい
- 6. 各自で携帯灰皿を使用し、他の人に迷惑をかけなければ、公園内のどこでも喫煙してもよい
- 7. その他（具体的に）
- 8. どれでもよい／わからない

「有機農産物」について、質問します。

有機農産物とは、化学肥料や農薬、遺伝子組換え技術を使用しない等の一定の条件を満たしたうえで生産された農産物をいいます。

さいたま市では、有機農産物の生産・消費拡大を推進するため、さまざまな取組を行っており、令和4年11月には地元有機農家による団体「さいたま有機都市計画」と協働し、とれたての新米、色とりどりの旬の野菜・果物の直売はもちろん、飲食店や農的ワークショップ、ステージイベントを行う盛りだくさんな有機農業の祭典「さいたま Organic City Fes.」を初めて開催しました。

※詳しくは以下のサイトをご覧ください。

■さいたま市ホームページ「有機農業の祭典「さいたま Organic City Fes.」を開催します」

**Q6** あなたは、ふだん有機農産物を購入していますか。  
**必須** 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. 購入している
- 2. たまに購入している
- 3. あまり購入していない
- 4. 購入していない
- 5. 覚えていない／わからない

**Q7** あなたが、ふだん有機農産物を購入している理由は何ですか。  
**必須** 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 安心・安全
- 2. 環境にやさしい
- 3. 健康に良い
- 4. 美味しい
- 5. その他（具体的に）
- 6. 特に理由はない／なんとなく

**Q8** あなたが、ふだん有機農産物を購入していない理由は何ですか。  
**必須** 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 購入できる場所が少ない
- 2. 値段が高い
- 3. 見た目が悪い
- 4. 関心がない
- 5. その他（具体的に）
- 6. 特に理由はない／なんとなく

**Q9** あなたは、有機農産物の生産を推進した方がよいと思いますか。  
**必須** 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. そう思う
- 2. まあそう思う
- 3. どちらともいえない
- 4. あまりそう思わない
- 5. そう思わない
- 6. わからない

「先進技術を活用した生活サービス」について、質問します。

さいたま市ではAI（人工知能）、IoT（センサーなどから得た情報）等の先進技術や、データ等を活用することで、さまざまな社会課題の解決や市民生活の質の向上、地域経済の活性化などを図る「スマートシティさいたまモデル」の構築に取り組んでおり、市民の皆様の生活が便利に、快適になるような新たなサービスを提供することを目指しています。

そのため、皆様がAI、IoT等の先進技術や、水素エネルギー等の活用についてどのようなお考えをお持ちであるか、お尋ねします。

※詳しくは以下のサイトをご覧ください。

■さいたま市ホームページ「E-KIZUNA.net 未来を創る！スマートシティさいたま」

- Q10**    さいたま市では、令和元年度から、民間事業者と連携してAI技術を利用したインフルエンザ予報  
**必須**    を行っており、市ホームページやSNSで情報を発信しています。このインフルエンザ予報を知って  
            いましたか。  
            以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

※詳しくは以下のサイトをご覧ください。

■さいたま市ホームページ「（終了しました）AIを活用した「インフルエンザ予報サービス」の実証に協力します（令和4年度）」

1. インフルエンザ予報を市ホームページやSNSで見たことがある
2. インフルエンザ予報という言葉は聞いたことがあるが、実際に予報を見たことはない
3. 聞いたことがない

水素エネルギーの活用方法のひとつとして、燃料電池があります。  
燃料電池は、水素と酸素を化学反応させ、電気を作り、同時に熱も利用できるシステムです。この燃料電池を使用した主な機器に、家庭用燃料電池（エネファーム）と燃料電池自動車（FCV）などがあります。

※詳しくは以下のサイトをご覧ください。

■ [環境省ホームページ「脱炭素化にむけた水素サプライチェーン・プラットフォーム「水素」ってどんなエネルギー？水素をエネルギーとして活用する意義とは？」](#)

**Q11** あなたは、自宅に家庭用燃料電池（エネファーム）を設置したいと思いますか。

**必須** 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. 既に設置している（過去に設置したことがあるを含む）／設置したいと思う
- 2. まあ設置したいと思う
- 3. どちらともいえない
- 4. あまり設置したいとは思わない
- 5. 設置したいとは思わない（設置できない、設置する必要がないを含む）
- 6. わからない

**Q12** あなたは、燃料電池自動車（FCV）を購入したいと思いますか。

**必須** 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. 既に購入している（過去に購入したことがあるを含む）／購入したいと思う
- 2. まあ購入したいと思う
- 3. どちらともいえない
- 4. あまり購入したいとは思わない
- 5. 購入したいとは思わない（購入できない、購入する必要がないを含む）
- 6. わからない

「自動体外式除細動器（AED）」について、質問します。

**Q13** あなたは、訓練での使用も含め、AEDを使用したことがありますか。  
**必須** 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. 使用したことがある
- 2. 使用したことはないが、使用方法は知っている
- 3. 使用したことはなく、使用方法も知らないが、用途は知っている
- 4. 使用したことはなく、使用方法も用途も知らない
- 5. 覚えていない／わからない

**Q14** あなたは、AEDの使用方法について、どこで知りましたか。  
**必須** 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 運転免許など資格等を取得する際の講習
- 2. 行政主催の講習(消防本部が行っている応急手当講習など)
- 3. AED設置業者による講習
- 4. 勤務先での研修
- 5. 小・中学校など学校の授業
- 6. その他（具体的に）
- 7. 覚えていない／わからない

**Q15** あなたが、AEDを使用する場面に遭遇した場合、不安に思うことは何ですか。  
**必須** 以下の中からあてはまるものを**3つまで**選んでください。

- 1. 正しくAEDを使用できないかもしれない
- 2. 正しく胸骨圧迫（心臓マッサージ）ができないかもしれない
- 3. AEDを使用することで、傷病者にケガを負わせてしまうかもしれない
- 4. 小さい子どもなど、AEDを使っても問題ないか判断できないかもしれない
- 5. AEDを使用すべきかとっさに判断・行動できないかもしれない
- 6. AEDの使用を手伝ってくれる人がいないかもしれない
- 7. AEDを使用しているときの周囲の目
- 8. その他（具体的に）
- 9. 特にない／わからない

**Q16** あなたは、さいたま市内の公共施設にAEDが設置されていることを知っていましたか。  
**必須** 以下の中から、あてはまるものを**1つだけ**選んでください。

- 1. 設置されていることも知っていたし、施設内のどこにあるかも知っていた
- 2. 設置されていることは知っていたが、施設内のどこにあるかは知らなかった
- 3. 設置されていることを知らなかった

**Q17** あなたは、公共施設以外で、どこにAEDを設置した方がよいと思いますか。  
**必須** 以下の中からあてはまるものを**3つまで**選んでください。

- 1. 駅
- 2. 郵便局・銀行
- 3. コンビニエンスストア
- 4. ショッピングセンター
- 5. 遊園地などレジャー施設
- 6. 医療機関
- 7. マンション・自宅
- 8. 駐車場・駐輪場
- 9. その他（具体的に）
- 10. 特にない／わからない

「がん検診」について、質問します。

**Q18** あなたは、がん検診を受診したことがありますか。  
**必須** 以下の中から、あてはまるものを1つだけ選んでください。

- 1. 3年以内に受診したことがある（2020年以降に受診）
- 2. 4年以上前に受診したことがある（2019年以前に受診）
- 3. 受診したことはないが、今後受診を予定している
- 4. 受診したことはないし、今後も受診の予定はない
- 5. 覚えていない／わからない

**Q19** あなたは、がん検診をどのような方法で受診しましたか。  
**必須** 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 市が実施するがん検診
- 2. 職場で実施するがん検診
- 3. 人間ドックなどの自費での検診（職場などからの費用補助あり）
- 4. 人間ドックなどの自費での検診（職場などからの費用補助なし）
- 5. その他（具体的に）
- 6. 覚えていない／わからない

**Q20** あなたが、がん検診を受診した理由は何ですか。  
**必須** 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. がんの早期発見、早期治療のため
- 2. 自分の全身の健康が気になったから
- 3. 不調を感じたから
- 4. 定期的を受けているから
- 5. かかりつけ医の勧め
- 6. 家族に促された
- 7. がんへの不安
- 8. 費用の補助があるから
- 9. その他（具体的に）
- 10. 特に理由はない／なんとなく

Q21  
必須

あなたが、がん検診を、直近で受診していない、または、1度も受診したことのない理由は何ですか。

以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 時間がない
- 2. 費用がかかる
- 3. 悪い結果が出るのが怖い
- 4. 受けても意味がないと思う
- 5. 定期的に受ける必要はないと思う
- 6. 今はまだがんにならないと思う
- 7. 心配であれば医療機関を受診する
- 8. 受けようと思ったが忘れていた
- 9. 行くのが面倒
- 10. 予約が面倒
- 11. 予約方法がわからない
- 12. 検査内容や検査方法がわからない
- 13. 検査内容が怖い・不快
- 14. 近くに受けられる医療機関がない
- 15. 新型コロナウイルス等感染症が怖くて受診を控えている
- 16. 自治体を実施する検診の対象年齢ではない
- 17. その他（具体的に）
- 18. 特に理由はない／なんとなく

**Q22** あなたは、がん検診でどのような内容が充実していれば、受診しようと思いますか。  
**必須** 以下の中から、あてはまるものを**すべて**選んでください。

- 1. 土日に受診できる
- 2. 夜間に受診できる
- 3. 複数の検診をまとめて受診できる
- 4. スマホアプリなど、オンラインで予約できる
- 5. 自宅近くで実施している検診会場がすぐにわかる
- 6. 集団検診が、自宅近くで実施される
- 7. 集団検診で、自分の受診日があらかじめ決められており、予約の手間がない
- 8. 費用負担がない（無料）
- 9. 受診することにインセンティブがある（受診後に飲み物がもらえるなど）
- 10. 託児や保育ルームがある
- 11. 居心地の良い検診環境づくり
- 12. 買い物などのついでに気軽に受診できる
- 13. インフルエンサーによる受診体験等の発信
- 14. その他（具体的に）
- 15. 特にない／わからない



このさいたま市インターネット市民意識調査業務の委託に要する経費は196万円です。